

人は

悩めます。

怒ります。

哀しみます。

そして

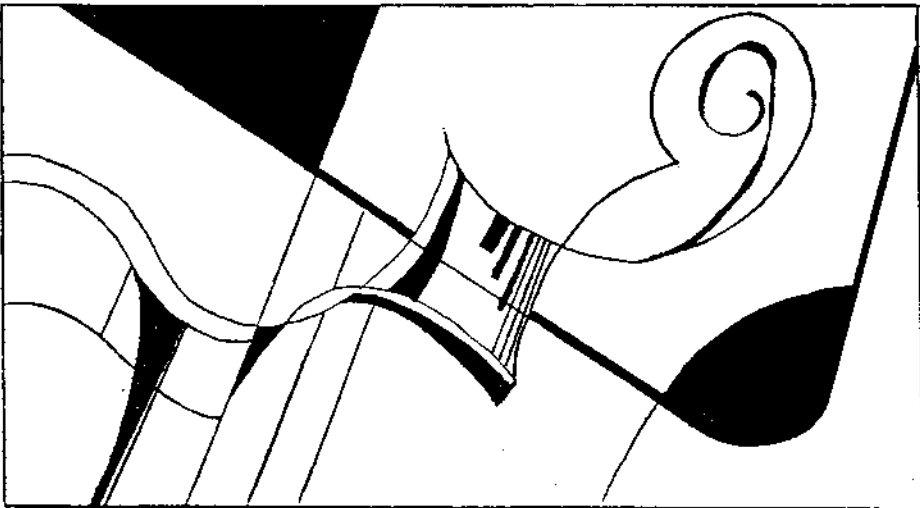
笑うのです。

このスプリングは人間らしさを

大切に作りました。

あなたはスプリングを読んで、

何を感じるでしょうか。



目次

巻頭言

校舎案内

食堂コーナー

座談会

読物 A

- 樹下の二人
- 授業中の一人
- 記憶喪失
- 阿呆のつぶやき
- 『遊ぶ』を何とこころえる!?

クラブ紹介

行事紹介

読物 B 学校体験談

○ Sweet Message



広田 雅子

27

27

27

25

20

洲崎 俊和

17

尾崎 穂

15

景山 将系

14

澤井万七美

13

高村光太郎 (詩人)

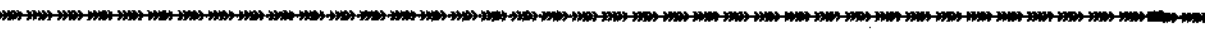
12

12

9

5

1



○ある受験生からの伝言……  
○みずみずしい文化祭……

自治会

自治会の鉄則……

フリートーク……

しいはく

\*背負って立つ心……  
\*社研訪問(対談)……

読物 C 文芸

○The Other

Home Sapiens

Neanderthalensis ……

○音……

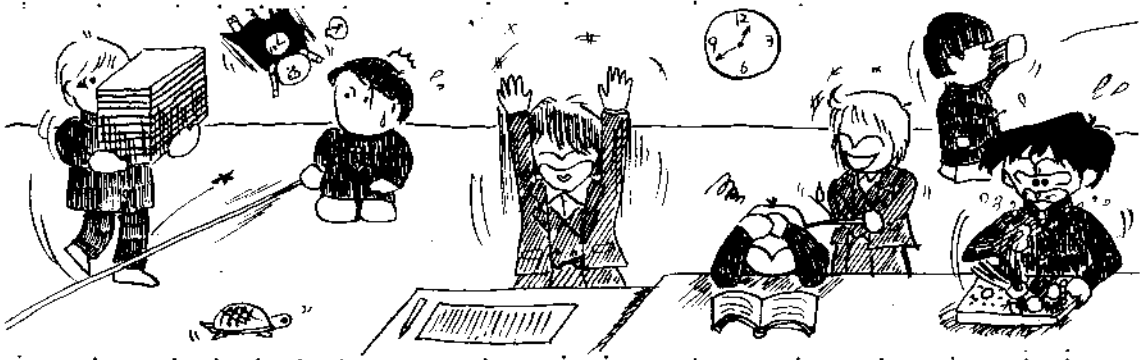
○夜……

○空に想う……

○年とった青春……

作詞・作曲

編集後記



清少納言……  
赤上 近子……

後期自治会長 山下 弘行……

山田 郁生 校長先生……

ピクリン酸……  
明 H 香……  
J.P. Sarthe……  
小坂 順子……  
お ば 太……

50 49 48 46 43 42 41 41 38 36 36 33 32 32 29 28

## 食堂コーナー

メニューを紹介します。

### ▼ライス類▲

カレーライス	二〇〇	からい、からいからカレーなんだノ
カツカレー	三〇〇	カツが3つ入っています。
玉子丼	一八〇	ペイシクな味がよい。
カツ丼	二二〇	カツ丼食べて試合に勝つどん。
カツ丼玉子入り	二七〇	おいしい。
天丼	二二〇	天丼食べて満てんどん。
天丼玉子入り	二五〇	天玉最高ちゃう？ やっぱり。
親子丼	二二〇	かしわと玉子。
ライス	一〇〇	シンプルイズベスト。
定食	二八〇	運動部の君にびったり。
定食	三〇〇	文化部
定食	三五〇	自治会
コロッケ	七〇	安くて手軽。
いなり	一五〇	いなりの皮きつねのあげちゃうん？
おにぎり	一五〇	ラーメンと食べよう。
オムライス	二二〇	玉子とったらただのケチャップめし。
焼めし(スープ付)	二二〇	スープがからい。

### ▼麺類▲

すうどん	一二〇	何も入っていない。
きつねうどん	一四〇	二〇円であげが入っています。
カレーうどん	一七〇	カレーライスと同じカレー。
天ぷらうどん	一八〇	僕はえびのしっぽがたまりません。
玉子とじうどん	一八〇	
こんぶうどん	二〇〇	こんぶうどんはヘルシーです。
わかめうどん	二〇〇	わかめ
わかめラーメン	二〇〇	
たぬき	二〇〇	ばけてみい。
ラーメン	一六〇	ラーメンの中に哲学をみた。
ラーメン大	二二〇	運動部ならラーメンだいノ
焼そば	二二〇	カバ丸君に食べさせたい。
ざるそば	一八〇	ざるそばのざるは夏の風物詩です。
▼おでん▲		
あつあげ	四〇	あっちゃげよろしいなあ。
ちくわ	〃	ちくわも
ゴボ大	〃	ゴボ大もまたよろし
こんにやく	〃	こんにやく？ よろしいなあ。
たまご	〃	たまご特によろし。
ひら犬	五〇	ひら犬よし。

## — 学食の七不思議 —

その一：食券

一応、売場はあるのだが、まだ買ったことはないし、買っているところを見たこともない。そこで友人が尋ねた。

「あ…あの…食券下さい!!」、するとおばさんは、日本昔ばなし調でこう言った。「さあのお…いつの頃じゃったかのお…もお、ありやせんじゃあ。」

その二：やかん

私は生まれてこのかた、あんなに巨大なやかんを見た事がない。

あのやかんは、満杯時には、10kgにも達する。ウェイトトレーニングには最適。

その三：注文の怪I

食堂のメニューに卵とじウドンというのがあるが、今まで一度しか買うのに成功したことがない。いつ注文しても「できひん。」というのだ。

その四：注文の怪II

人の少ない時、食堂に行って「いま何ができるの。」と聞くと、必ず「何でも言うて。」と言う。でも注文するの、すると全部できないと言う。で、仕方ないから「何やったらできるん。」と言うと「これとこれぐらいかな。」などというのである。なんのこっちゃ。その五：呼び方

食堂のスタッフ唯一の男の人は「マスター」と呼ばれている。もし、女性が店主ならママとかマダムとかパピーと呼ぶのだろうか。スペースの関係で5つしか書けませんでした。悪しからず。

## Q &amp; A (マスターとの問答)

Q—暇なときに希望通りのものを作ってくれてって本当ですか

A—玉子とじぐらいならね。

Q—一番よく売れているものは?

A—うーん。まあ、だいたいどれも平均しとるね。

Q—三種類の定食の違いは?

A—まあ、値段の違いやね。

Q—前は食券があったそうですが

A—今でもありますよ。ただね、食券だと別のところで買ってから

カウンターまで来ないといけないから利用する人が減ってねえ。

もう今じゃ全く使われてないね。こっちは食券がある方が注文

がよーわかっていいんやけどね。

Q—何でそうめんがなくなったんですか?

A—どうしても値段が高くなるんで、人がなくなってね。

Q—生徒のみんなに言いたい事などありますか?

A—あのねえ、これは男子の方からも苦情があったんだけどね。お

昼の混雑しているときにお弁当持ってきて来て食べる女子がいるで

しょ。それ困りますね。席のなくなった人もいるし。

Q—その他に何かありますか?

A—監査の人なんかに大手前は一番メニューが豊富だって言われま

すね。(うんうん、納得) あっ、それにね、生徒さんたちみんな

な礼儀正しいですね。食べたあとはちゃんと食器を片付けてく

れるし。やっぱり他とは違いますよ。

一年たって、あのころのあなたの優しさがわかりました。かなり遅れたけど、ありがとう。

# 座談会

日時……昭和五十八年十二月三日(土)

場所……自治会第二会議室

出席者……一年・森 本裕明 澤井 万七美

二年・山下 弘行 川合 千束

関寺 博之 大野 圭介

宮田 泰 高島 美知代

熊田 達哉 百濟 ひさ子

小阪 淳

## 自治会について

小阪 自治会ってえらい批判されてんあ

関寺 でも批判されんのはまだましやで。言われへんということは

完璧無視されてんねやし、だから批判されるってことはそれ

だけまだ考えてくれてんのんちゃう。

宮田 それに批判してくれたらなおしようがあるけど何もなかった

らどうにもならへんしね。

関寺 はっきりゆうてしよーもないこと思われてない?

小阪 おれ不思議なんな、山下くんとか大野くんとかな、そんな無

視されてるような自治会をようやってんあ。

関寺 それもやっぱりやりとげること意義を感じてんのとちゃう

小阪 でもその反応がないっていうのはつらいんちゃう。

山下 いやあ。自治会っていうのははっきり言うて、やって当然で

やれへんかったらおこられるやろ。そういう組織やから……

やっぱ生徒から反応滅多にきませんあ。

小阪 何のためにやってんの?

山下 そもそも一年のときに立候補したんがはじまりで。それも立

候補者が一人もないというので……。その後は前期は後期に

ひっぱられるでしょ。そのくり返しですわ。

小阪 逆に反発なんか感じひん? こんな学校のために何でやらな

アカンねんっていう。

熊田 ていうより、ボクは何でみんなやれへんねやろって思う。ボ

クはこういうのやって当然やと思う。ボクなんかはやりたい

ことはやりたいねんけど、これ以上抱えたら全部が中途半端

になってしまいそうで、もうこれ以上仕事増やしたくないっ

て感じて……。

山下 私もクラブにはいろいろ迷惑かけてますけど、それでどうし

ても自治会との板ばさみみたいになってしまつて……。で自治

会したら他のことはなんにもできなくて……。

関寺 やっぱり自治会が無視される理由はそれやねんわ。いろいろ

やりそーなやつなんかは皆運動系に入ってるし。

熊田 文化系だつて両立は無理やで。

関寺 だからクラブ入ってるやつには仕方がないんやな。

熊田 それで結局クラブに入つてない子が自治会をやることになつ

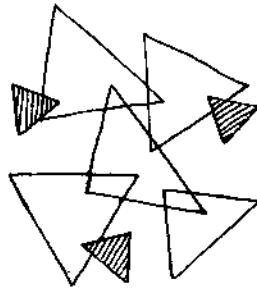
てしまつて。でもそういう人たちは早く帰りがるからそれ

でつまり自治会をやるもんがいなくなつてしまつてしまふん

ね。

関寺 自治会の話は結論でえへんな。結局やる気がないとあかんねん。

山下 やる気というか、つまりクラスの事とかでけへんしクラスに  
いづらくなるねんな。もうここまでできたら自治会にしか身  
おき場がない……。



### クラブについて

小阪 あれない？ クラブ入らなアカンっていうか。おれ下校部や  
けどコンプレックスみたいなん昔あってさ。クラブ入ってる  
やつに。

関寺 そりゃあるな。

小阪 でも冷静なって考えてみるとクラブって自分の意思やんか。  
だからそんなコンプレックスなんか今はないし。学校外でも  
やる思ったらやれるし。

関寺 ひとつのことやり遂げるってことに意義があるねんで。

小阪 うん、だからクラブに入るのも一つの方法やし、別にクラブ  
に入るだけがその手段やないやん。

熊田 ただボクがクラブで一番得たことは行事がよく分かるって  
ことですね。先輩なんかとしゃべると行事がよく分かって、  
クラスでは行事のことならまかしてって感じてね。

### 恋愛について

小阪 二年生はリーダーでストロベリーシーズンやったやん。あれ  
は結局一組の男女が同じ考えで一つのいちご畑へ行ってたま  
たままちがいがおこってんやろ。それに代表されるように組  
で偶然横にすわった子がいい子やったとか、そんなもんやろ。  
でもあの話おかしと思えへん？ 最後反対方向に別れんね  
やろ。結局家に帰っただけの話やで。事実、あの後追いか  
けたと思うで。

澤井 まあそれはいいとして、その人を好きになる基準というか、  
いったい何でしょう。

大野 今の年頃ではやっぱり外見が一番多いんでしようね。ところ  
が本人は内面を好きになったと思ひ込む。

小阪 客観的に見るといのがでけへんみたいやな。

大野 恋に恋しているんですね。つまりその人のことを本当に恋し  
ているのではなく、自分がその人を想っている状態に喜びを  
感じている。

山下 自分は恋愛をしているということ自分で満足にひたってるね  
な。

新しい恋。それは決して過去の恋人への想いと矛盾するものではない。

関寺 でも大手前の男女交際って他の学校と少し違うと思えへん？  
 宮田 それはあるな。ところで男女交際の意味は何やろ。日常会話  
 とかは友達で十分やし。

関寺 修学旅行前みたいに、周囲に流されて交際するいうのもある  
 やろな。でも得られるものはあると思う。人と付合うという  
 こと自体、意味のあることと思う。

小阪 まして異性やとやっぱり人生観とかも違うと思うし。  
 お互いを高められるような内容のあるいい交際をすべきやろ  
 ね。たとえそれが同性でも異性でも。



これからの女性は？

山下 こないだうちのクラスで討論してんだけど、ほとんどの女子が  
 結婚しても仕事したいっていうとったけどな。

関寺 生活が単調やねん、主婦は。朝おきて、食事の仕度して、そ  
 うじ、洗たく……………。

小阪 ジャズダンスってか？

全然社会とのつながりがないねんな。だいたい学校で女子に  
 しか家庭科教えへんいうのからしておかしいねん。将来女子  
 だけが家事をするという前提に基づいてんねやろ。選択にす  
 べきやで。

川合 そやなあ。男子も家庭科はすべきやわ。

小阪 だいたい原始時代に男子が狩りに出て、女子が家を守ってた  
 と言うけど、それが今も残ってる人なら、むちゃくちゃ古い  
 風習なんとなちがうかな。体力的にそうなってるっていうけど  
 今はそんな体力のいる仕事少ないやろ。それやのにそういう  
 風習が残ってるっていうのは、やっぱり女性が職業をもつこ  
 とは家庭の崩壊につながるんかな。

熊田 女の人が自立すればする程統計的には離婚率が高まるねんて。  
 自活できるから別れても金銭的に困れへんやろ。だから別れ  
 やすいねんやろな。

小阪 でもな女性が自活できへんからって保ってる家庭はおかしい。  
 熊田 僕はそれが悪いことかどうかかわかんと思う、子供がおった  
 りしたらさ。

小阪 そやなあ。

——このあとも話し合いは続く——



# 読物 A

## 樹下の二人

詩人 高村 光太郎

あれが阿多多羅山、  
あの光るのが阿武隈川。

こうやって言葉すくなくに座っていると、  
うっとりねむるような頭の中に、  
ただ遠い世の松風ばかりが薄みどりに吹き渡ります。  
この大きな冬のはじめの野山の中に、  
あなたと二人静かに燃えて手を組んでいるよるこびを、  
下を見ているあの白い雲にかくすのは止しましょう。  
あなたは不思議な仙丹を魂の壺にくゆらせて、  
ああ、何という幽妙な愛の海ぞこに人を誘うことか、  
ふたり一緒に歩いた十年の季節の展望は、  
ただあなたの中に女人の無限を見せるばかり。  
無限の境に焔るものこそ、

こんなにも情意に悩む私を清めてくれ、  
こんなにも苦渋を身に負う私に爽やかな若さの泉を注いでくれる、  
むしろ魔もののように捉えがたい  
妙に変幻するものですね。

あれが阿多多羅山、  
あの光るのが阿武隈川。

ここはあなたの生れたふるさと、  
あの小さな白壁の点点があなたのうちの酒屋。  
それでは足をのびのびと投げ出して、  
このがらんと晴れ渡った北国の木の香に満ちた空気を吸おう。  
あなたそのもののようなこのひいやりと快い、  
すんなりと弾力ある雰囲気肌を洗おう。  
私は又あした遠く去る、  
あの無頼の都、混沌たる愛憎の渦の中へ、  
私の恐れる、しかも執着深いあの人間喜劇のただ中へ。  
ここはあなたの生れたふるさと、  
この不思議な別荘の肉身を生んだ大地。  
まだ松風が吹いています、  
もう一度この冬のはじめの物寂しいパノラマの地理を教えてください。  
あれが阿多多羅山、  
あの光るのが阿武隈川。

## 授業中の一人

一年十組 澤井 万七美

あれが連体詞、

あの活用するのが形容詞。

こうやって言葉すくなく座っていると、

うっとりねむるような頭の中に、

ただ遠い世の説明だけが薄ぼんやりと響き渡ります。

この大きなテストの前の授業中に、

ノートと共に静かに眠っていきかいてるよろこびを、

下を見ているあの白い視線にかくすのは止しましょう。

教科書は不思議な説明を文字の間にくゆらせて、

ああ、なんという幽妙な謎のどん底に人を誘うことか、

一人ぼっちで歩いた十年の季節の展望は、

ただ教科書の中に学問の無限を見せるばかり。



無限の境に眠ることこそ、

こんなにも問題に悩む私を休めてくれ、

こんなにも参考書を身に負う私に爽かな若さの泉を注いでくれる、

むしる魔もののように捉えがたい

あくびに変幻するものですね。

あれが連体詞、

あの活用するのが形容詞。

ここは学問の生れたふるさと、

この小さな赤色の点数が私の取った成績。

それでは足をのびのびと投げ出して、

このカビくさいほこりの香に満ちた空気を吸おう。

受験そのもののようなこのひいやりと恐ろしい、

ずんずんと圧力ある雰囲気肌に肌を浸そう。

私はまたあしたここに来る、

この勉強の都、混沌たる問題の渦の中へ、

私の恐れる、しかも執念深いこの人間喜劇のただ中へ。

ここは学問の生れたふるさと、

この不思議な別箇の説明文を生んだ天地。

まだ授業が続いています、

もう一度このテストの前の物悲しい勉強の内容を教えてください。

あれが連体詞、

あの活用するのが形容詞。

## 記憶喪失

二年五組 景山将系

その公園の中は薄暗かった。もう日が沈んだとはいえ、西の方はまだ赤色の空が負けてたまるかと、必至に最後の抵抗を続けていて、公園のすべり台・ブランコ・シーソーなどを薄く照らしていた。

僕はなんとなくあたりを見まわして足を進めた。

公園の中にはもう誰もいなかった。いや、待てよ。すべり台が邪魔で見えにくい、むこうのベンチに誰か坐っているみたいだ。何となしに足をそっちに向けて近づいてみると……なあんだ、子供。八、九歳くらいの男の子が歩いてくる僕の方を見て、ベンチに坐っていた。

デジャ・ヴー——既視感。僕はなんとなくこの光景に見覚えがあるような気がした。いや、光景だけでなく、その男の子にも。

こんな事を思いながらその男の子の前を通り過ぎようとした。

「おにいちゃん。ちょっと待ってよ」

「え、僕？」

急にその子が声をかけたのであわててそう答えてふり向いた。

「そうだよ、おにいちゃんだよ」

「何か用なのかい」

僕は体もそちらへ向けてこう尋ねた。

「ん。あのね、おにいちゃん、僕の事知ってる？」

「い……いや……」

あまり突拍子もない事をきかれて少しどもる。

「嘘だっ！」

何故かその子は叫んで否定した。

「嘘だ、僕、おにいちゃん見覚えあるもん。僕、おにいちゃん見覚えあるもん、見覚えあるもん、あるもん……」

台詞の後半は半分泣き声だった。

やれやれ、仕方がないなあ。僕は心の中で肩をすくめると、その子の隣に坐って事情をきくことにした。

「ぐすん……ぼ、僕、ぐすん……何も覚えてないの、ぐすん……気がついたら、ぐすん……ここに坐っていたの、ぐすん……」

その子は泣きながらこう答えた。記憶喪失か……、こんな子供がねえ……、でも。

「でも、いいね」

「いいって、ぐすん……何が？」

「記憶喪失が」

「どうして？」

その子は少し不思議そうに尋ねた。

「どうしてって、記憶喪失って今まで起った嫌な事がみんな忘れられるから。だから少し君がうらやましいの？」

「おにいちゃんは僕の事、うらやましいの？」

いつの間にか泣き声が直っていて普通の声に戻っていた。

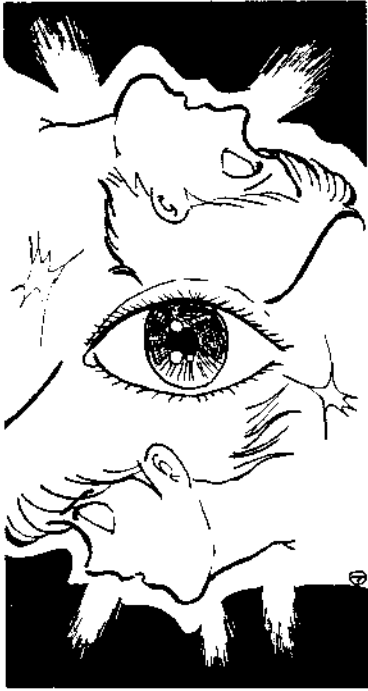
「本当に、そう、思うの？」

その子は一語ずつ、ゆっくり区切って尋ねた。

「ま、まあね」

「じゃ、おにいちゃん。僕と替わろうよ」





「えっ?!」

ちよっと、この子どうなってるの一体?

「あのね。ちよっと替わるったってね」

「ねえ、ねえ、替わろうよ」

その子はこう言いながら僕の手を取って体を揺り動かし始めた。

「そんな事言ったって……」

僕は絶句しながらその子の目を見た。その目には異様な程迫力があり……えっ?! 嘘だろ? その子の目を覗きこんでいると、何だかどんどん体中の力が抜けていくような。

「ねえ、替わろうよ」

何とか視線をその目から外そうとしたが、体がもういう事をきかない。そして、その目はだんだん僕の視野いっぱいになっていき、それにつれて「ねえ、替わろうよ」の声がだんだん小さくなっていく。そして視野全体がその子の目になった次の瞬間、視界は真白になり、そして、何も判らなくなった。

気がつくとも、僕は薄暗い公園のベンチに一人で坐っていた。

いったいここは何処なんだろう……。いや、それより僕は誰なんだろう。どうしてここにいるんだろう。何も判らない。僕は急に不安になった。

そのとき、すべり台のむこうから誰か歩いて来るのが見えた。僕はその人に見覚えがあった。だから声をかけた。

「おにいちゃん。ちよっと待ってよ」

## 阿呆のつぶやき

二年六組 尾崎 穂

何となく草の香恋し わが思ひ 北の原野へ山へ馳せゆく

人の目も気にせず 駅のホームにてたはむるる男女

何をぞ思ふ

猥談の花の盛りの教室に 背中向けつつ 耳澄ますかな

何ゆゑに汝は脳裡を離れざる　いと辛くあり　哀しくもあり  
 勉学に　追はるる身とは相なりて　日に日に心渴きつつあり

汝を見れば押し黙るより能はなし　われはかくあり  
 藁のごとくに

頼もしき男と汝の　話せるを見つつ　わが頼りなさをぞ思ふ

濃紺の道路にうごめく　ヘッドライト

歩道を歩くは今日もわれひとり

石のごとく固きわが心　この世より追ひ出さるべし  
 ゆく末いづこ

世の中の矛盾が　すべて己が身にかかはるごとく  
 今日も悩めり

日光の華厳の滝に散りぬてふ　藤村の叫び　わが胸にひびく

藤村のごとく　「曰く不可解」と  
 この世に一声叫んでみたり

田中判決の日程が決まりて

「見ておれよ金と権力で俺は無罪」

角栄の笑ひ　目に浮かびくる

一に勉強二に勉強と　皆がみな　叫んでいるがごとき心地す

天の奥里君に捧ぐ

北斗星を仰げば　君の姿見ゆ　地へは帰らぬその姿見ゆ

修学旅行——長崎鼻にて

はてしなき海を見つめつ　はてしなき夢をいだきつ

われ立ちてをり

谷山港へ向かふバスの中　皆してバスガイドの似顔を描く

谷山の港の別れせまりつつ　描きし似顔ぞ　いとど哀しき

人の世については行けぬ己が性まが　哀しくあれど

いとおしきかな

諸人の涙にくれてさまよへる

浜辺に　われの立つはいつの日

# 『遊ぶ』を何とこころえる？!

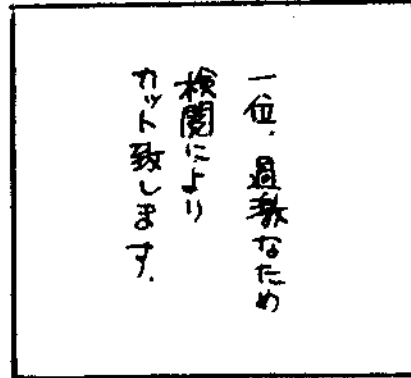
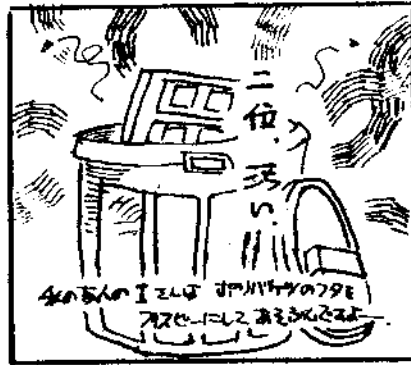
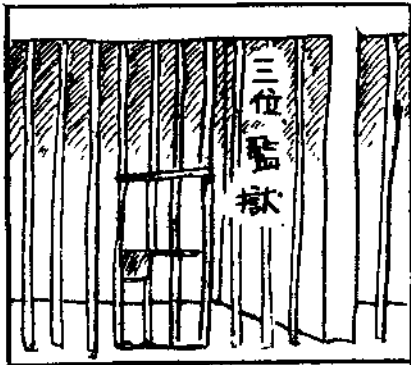
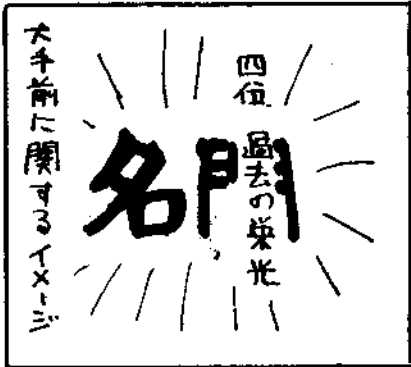
洲崎俊和

人間の人生の中で「遊ぶ」という行動はいったい何なんでしょうか。君の人生において「遊ぶ」とはどういうことだ?と問われた時、君はどう考え、どう答えますか、大半の人がたかが「遊ぶ」ということなんて、人生の中でどうこうとは大げさな……。という答え方しかしてくれないと思います。しかし、僕にとって「遊ぶ」というところを人生そのものだと考えます。野球選手などがよく使う言い方ですが、たかが「遊ぶ」されど「遊ぶ」。この表現に極めて近い感じで「遊ぶ」ということを考えます。

それでは「遊ぶ」という言葉の中にいったいどんな意味があるのか説明していきましょう。ただトランプをやったり、野球をやったり、テレビを見たりするだけではないことを知ってください。

なぜこんなに偉そうな口がたたけるかなんていわないでマア話を聞きましょうネ。

「遊び」という言葉を広辞苑でどんな意味か調べてみましょう。四十頁三段目の左半分に記載してあるんですが、大きく分けて、だいたい九つの意味があるのですネ。まず最初に、「意義や目的にかかわらずなく興のおもむくままに行動する意。」とありますがまさにその通りで「何も驚くことはありません。そして①「(鳥などが)無心に動きまわる。」とありまして、別にこれということはありません。次②「自分の楽しいと思うことをして心を慰める。」人間、そういうところが多分にあります、それが弱い人間だと決めておむのはよくありません。何?あなたはそう思わない。それならそれでいいのですが、もしそう思う人はもう少し考えてみませんか? 次に③「かぐらをする。転じて、音楽を奏する。」これは少し意外だと思っただ人多いんではと思うんですが、エッ全然驚かない?という人もいます。音楽を奏するのが何で「遊ぶ」やねんと言っても



きっとわしは「E判定」という字が好きなんだ。ふん!

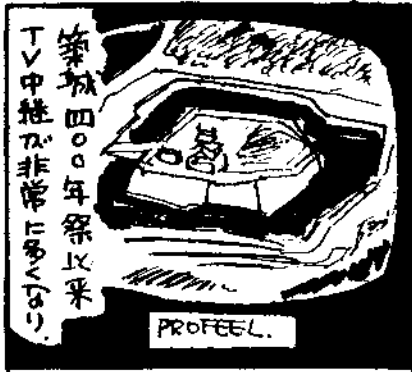
そう書いてありますから。人間は本能に直接刺激してくるものを求めるものです。美しい色・光・絵は視覚を、美しい音・音楽は聴覚を、そしていい匂い・おいしい味、はそれぞれ 覚・味覚を、楽しく刺激してくれ、それは人生において最も愉快な、最も幸せなことにつながり、各人の目的となるのではないのでしょうか。例えば、うまいものを毎日食うためにここまでやってきたという社長や一流のスポーツ選手はたくさんいます。毎日、美しい景色をながめ、美しい音楽を聞き、豪華な食事をとり……なんてだれもが望んでいることだと思います。いくら僕にそう思わないといってもそれはうそです。心の中ではいつもそう思っていますよきつと。だってあたかも一応、人間なんでしょう。オツとこれは失礼。横道にそれて遠回りしてしまいましたので、今度は近道をばしましょう。④「野山などを気楽に歩きまわる。そぞろ歩きする。」いいですね。実際にい。大学受験前の人には、夢のまた夢ですな。次いって⑤「水中を泳ぎまわる。」いい実に……。んで⑥「他郷に行く。他郷に出て学問する。」いわゆる、下宿をして大学に行くとか、外国へ留学することだと思います。今度は完全に驚いたでしょう。ホレ、驚いてない人は驚いて。学問することと、遊ぶことを正反対に思っていた人は、「遊ぶ」ということのとらえ方を変えましょう。あまり単純には割切らないでください。でないでと学問、学問といいつつ、トランプばかりやる人がでてる可能性、なきにしもあらず。次いきます⑦「生業を持たずにぶらぶら暮す。仕事がなくひまである。これは困った。「遊ぶ」ということは人生そのものだノと前に言っているだけに、これはきついです。これも「遊ぶ」という意味の一部分です。だからといって僕が仕事をやらす、ぶらぶらするだけの人生

を送るなんて思ってもらわないでください……。エッ？いいですよ。もう。どう考えたってあなたの白出。あんたは偉いノ。あんたが大将!! では山本浩二選手の背番号と同じ。⑧「ものが役に立っていない。利用されないでいる。これも困った。でも僕は、この日本いや世界・宇宙のために何かします。必ず、ハイ。そして山本浩二選手は役にたっていますね。しぶいです。原選手にはまだ負けられません。浩二がんばれ三冠王!! イエイ!! まじめにやりますから怒らないでください。腹黒いジャイアンツファンの方。ではラスト⑨「酒色やばくちにふける。放蕩する。」酒もよし、ばくちもよし、それでつぶれなければそれでいい。酒、ばくちでつぶれる人間はダメですね。「遊ぶ」ということは、下手すれば一生メチャクチャになる危険性があるということでしょう。

以上、九つ、どうですか。感動しましたか僕が「遊ぶ」というところを人生だといった考えが少しでもわかりましたか。実をいうと、これに少しつけ加えたいのですが、いいですか。では、少し。僕は目的をもって「遊ぶ」ということこそ人生だと考えます。どうですか。何?最初に「意義や目的にかかわりなく興のおもむくままに行動する意。」と「言っているのに目的をもって「遊ぶ」とは何ごとかノ矛盾しちやる。確かにそうですね、しかし、目的をもってという言葉をあえて「」の中に入れなかったのはなぜか考えてください。それで、無理にこじつけ、目的にかかわりなく……という行動の中で、目的をもって、目的にかかわりなく……の中で目的を達成する。これは至難の技ですな。とにかく僕は「遊ぶ」という行動とともに、いや、そのものとして人生を歩んでいきたいと思えます。

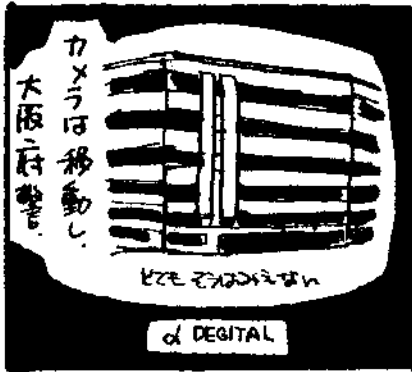
あなたはどうか考えますか?人生と「遊ぶ」ということの間を?

女は競ってこそ花というけれど…



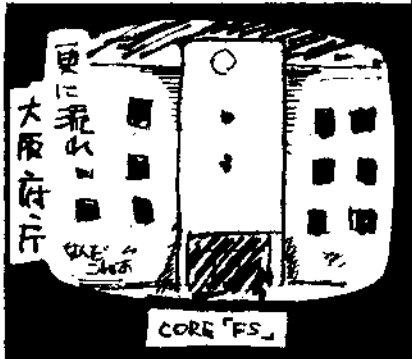
築城四〇年祭以来  
TV中継が非常に多くなり、

PROFEEL.



カメラは移動し、  
大阪府警。

α DIGITAL



更に新しい  
大阪府庁

CORE FS



このころカメラが切れる  
のは、何故だヨロフ。

おからー

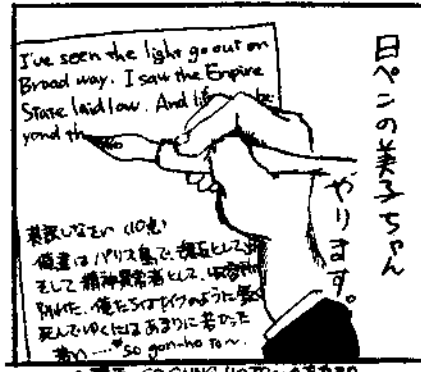
ほら、おれの本番まで見せやせし。



What shall I do then?

共通二友は記述式、  
その対策として、

やりやす。



I've seen the light go out on  
Broad way. I saw the Empire  
State laid low. And I'm  
beyond the...

日ペニの美子ちゃん  
やりやす。

英訳いせん (10巻)  
僕はパリス島で魂をこぼし  
てして精神異常者じゃ。4000  
PAGE. 俺はストライクに撃  
死されてくはありに苦の正  
義... So gon-ho ten.

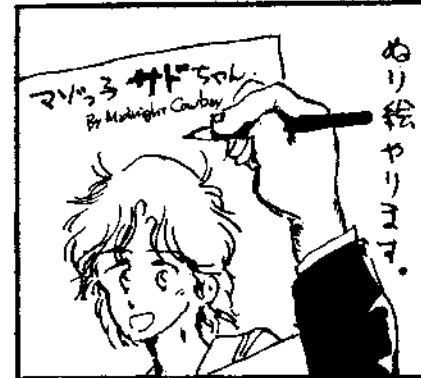
© 1995 SOUNDO HOTO-ON-TOYO.



And I have to  
deal with  
PRESSURE!

共通一友はマークシート  
その対策として、

やりやす。



マリアン 特捜部  
By Makigiri Cowboy

ぬり絵  
やりやす。

下線なしの書のははさり言で冒険に正。



# クラブ紹介

## 各クラブに聞く

今回、アンケート方式で、各クラブの実体を探ってみました。クラブ入部の際の参考に、又、自分のクラブ以外の知らない面を知る機会でもあるので、どうかながめて下さい。

### おことわり

この企画は、ユーモアに富んだジョーク的発想の解答を期待したため、一部そのクラブの実体にそぐわない面もあると思いますが、ごかんべん下さい。  
クラブのお答えのうち、表の枠に入りきれないものを一部カットしたことをおことわりしておきます。  
掲載順不同です。

## (アンケート)

- Q 1 あなたのクラブの部員数はどのくらいですか？
- Q 2 あなたのクラブの名物は？
- Q 3 大手前にとってどんな存在ですか？

- Q 4 クラブ独自の合言葉や隠語はありますか？
- Q 5 入部して何が得られますか？
- Q 6 入部のための最低条件は？
- Q 7 あなたのクラブの目標は？

クラブ名	A 1	A 2	A 3	A 4	A 5	A 6	A 7
美術	男子5人 女子4人 不明1人	ネクラな裸電球と 焼夷弾の突き抜け た跡。	知っている者は 知っている。知 らぬ者は知らぬ という存在	出版禁止用語につき 削除しました    編集部	トランプの実力。	部員が存在すれば、 それでよい	大手前生全員を地歴 部員にすること クラブ予算を増やし てもらうこと
地歴	男子2人 女子7人	部長のやさしさ。 部員の誠実さ。	光り輝く島のよ う	ピースの四連続動作 による表現のすばら しさ	規律正しい上下関係 と、上下関係を越え た親密さ	「入部したい」のひ とこと	「考える人」と文通 すること

映画研究	生物	コーラス	理化学研究	通信研究	写真	文芸	演劇	新聞	書道
男子10人 女子10人	男7女2 カムとチ ビ他愉快 な仲間	男子5人 女子16人	男子約15 女子約20 白葉 ペンギン	男子2人 女子2人 マネ0人	男子10人	男子0人 女子5人 マネ0人	女子9人 男子⑧	女子9人 幽霊2人	男子6人 女子5人 マネ0人
人生の大先輩、発 表会の影の功労者 「竹田 裕」先生	夏休みの時の文化 系クラブ唯一の体 操服姿	ロリコン部長とモ アイのトリオ	化学講義室内の専 用ロッカー	一年生2人(スプ リング発行時は、 おそらく二年)	暗い階段の下の部 屋	あみだくじ 発声練習	新聞と壁がなく、 窓があかず、電気 がなく、屋上に ある暗い部屋	塩田素一	
あまり知られて いない。	座標にたとえる 属する。(マイ ナスばかり)	ひたすら明るい 存在	外見上のイメー ジと実体の差の 大きいクラブ	げんさいにおけ る塩のようなも のではないかと 不思議な存在	大手前の明日を 背負っている。	文系で一番ハ ードなクラブ(と 思う)	唯一のマス・メ ディアです	目立たないが、 大コンクール入 選多数の実力派 やっただね!	
誠一郎 おとうさん 長崎県	かきのへた	われわれのラメン が・犬がこわい・ ワォーリン!?・傘をも てり・でゅわり・他	無線従事者免許 又は、マナーに耐え る根性	あるのではなからう か?	おりおりしようぜ!	○☆△◎? *×× ン!!	はらきり わりつけ 校正	パンゲボンゲ ゆるす	
自作品が作れる喜び	もの言わぬスターた ちと友達となれるか も?	クラブの仲間	努力をすれば、かな り深い理論が身につ くんですが……… ………する人がいない	特になが、無線用 語がそれといえは えるかもしれない	励んでいけば、少な くとも写真技術だけ はつきます。	大声	文章を書く力 社交性 漢字力	無口 焼きぐり(ワンシー ズンのみ)	
10人	教室に侵入してきた 犬をだきあげてつれ 出す事のできるバイ タリテイ	自分はクラブのメン バーであるという自 覚	何もいらぬ。体ひ とつあればよろし	好奇心とほんの少し のお金。	パカチョンでもいい から、カメラとひま	大手前生であること	なにもいらぬ。で きればXY遺伝子が ほしい。	ねばり強さ	
NHKフェスティバ ル入賞	出来るだけ数多くの ゆかいな仲間達と友 達になること。	NHKコンクール金 賞受賞	はたして何であろう か?	まずは部の存在を校 内に知らしめること	鏡で見るより美しく 自己満足から脱脚す ること	新作への挑戦	みんなに読まれる 新聞作り	大学現役合格	

Will you love me tomorrow ?

クラブ名	A 1	A 2	A 3	A 4	A 5	A 6	A 7
吹奏楽 同好会	男子11人 女子26人	練習場所が毎日変化する。部長の大声とOBの某先輩と合唱団	ずばり、文系クラブのエース、文化祭の花!	音楽は心のスポーツクラブになりたいはえが来た!	明るくなり、羞恥心がなくなり、ひどい人はほとんど病気になる	音楽を愛する心と、何ことにも耐えられる根性	クラブに昇格することとコンクールに出ること
落語研究 同好会	たくさん(3以上の数は知らん!!)	異常な先輩達と、それに追いつき、今や追い越そうとしている後輩達	はっきり言ってなくては何ならぬ存在です	何時や? 万字屋 どうしよう、王将 ソレハラーク	落語を覚えてない者をいじめるサドの境地。いじめられるマゾの境地	アホになれる素質をもった人か、本当のあは。または変態。	今にみてみい、日本一の落研になったらんや、日本一やで!
漫画研究 同好会	男子なし 女子9人 マネなし	特になし	近いうちにつぶれるんとかやいますか?	アブノーマル	ストレス解消	漫画を愛する心と絵を書く意志と根性さえあれば十分です。	セル画の表現とくつるげる部室を手に入れること。
ゲーム研究 同好会	男子11人 女子6人	あるくスケベとパタリロ8世	自治会の下請け	バトル・ロイヤル さくら・さくら デスラー総統バンザイ	対戦相手の性格がわかり、冷静さが得られる。	ゲームに負けても勝者に八つ当たりしない精神	もちろん同好会をクラブに……
鉄道研究 同好会	男子6人	強行軍の試乗会一度も成功したことがない「大鉄道展」	大手前で一番理解されていない一集団!	〇〇〇〇TV 出海事件	不屈の忍耐力と「チヤレンジ」〇〇〇〇の賞状、そして鉄道仲間	鉄道を愛する心、それさえあれば十分	「大鉄道展」を成功させ、知名度と実績を高めること
フォークギター 同好会	男子6人 女子2人	よそが「迫力」なら、フォークギターは個性です	設立3年、大手前一の若手バリバリ!	MとN	ステージの快感と部員間の親睦	ギターを弾く気があること(弾けなくても結構)そして凶太い神経	他の音楽系クラブとも伯仲できる実力をつけること。
棋道研究 同好会	男子3人 ユウレイ 数名	ほとんど使われることのない、やたら多数の将棋盤と駒	存在しないと寂しいはずなのにそうは思われな存在	全く存在しません	むなしさ	やる気(これさえあれば他はいらない)	部員を増やすこと
放送	男子10人 女子6人	金がない、ヒマがない、設備もない、放送室すらない	自治会の雑用係	とても口では言えませんがたくさんあります。	自治会室でストロブにあたりながらトラップで遊べる	メカに対する正確な知識か、うぐいすのようすばらしい声	昼休みにDJをするのと、ミニFM局を開局すること

お弁当食べたい。(スプリング編集会議の途中で…)

登山	女子5人 男子6人	必殺イエロー軍団	勝たなくてもよい運動部	何々しまくる 田舎もん!	公德心と女性恐怖性	自然を愛する心と、 女性を恐れない強い 精神	スキー合宿を復活させること
女子バスケット 男子バスケット	二年12人 一年12人 マネ1人	梅林ダッシュと無 精なマネージャー の笛	大手前の吉本興 業	別寅 ちゃんというや マザー ミート ビビンバ	やはり精神力です 厳しい練習に耐える ことにより強い精神 力を得ました	バスケットが好きで あること、それと、 ロビーでバスケット が出来る人	近畿大会出場
男子バスケット ポ1	男子30人 マネ3人	9 to 5の猛練習 席次一番の天才	全国に大手前の 名前を響かすこ とのできる可能 性を秘めた唯一 のクラブ	怠慢という声も チラホラ	おしん以上の精神力 と体力、男の象徴と も言うべき露骨で女 好きな精神	バスケットが好きで 根性とアホさと目立 ちたがる精神	ジャバーに肩ぐるま をしてもらって、ダ ンクシュートをする こと
男子ソフトボール	男子21人 女子0人 マネ2人	デコの広い岸田先 生	なくてはならぬ 中心的存在(で はないが)	横マック ポロー タコウリ	なかなか試合に勝て ないのがゆさとむな しさ	入ったからにはとこ とんやるといふ根性	全員参加、そして勝 つ
サッカー	男子47人 マネ8人	顔が売りのもの男 子副キャプテン	テニスの正確な 知識を与える部	そらーあかんでなん かしな！etc	良い友人とスポーツ マンシップ	人並以上の根性と体 力	全国大会に出てTV に写って目立ちまく ること
硬式テニス	男子8人 女子9人	一日おきにやっ てくる苦しい大阪城	うれしい存在	女：ラッキート 男：もうすぐ試合や から広い方かし て	固く結ばれる友情と 勝利の喜び	厳しい？練習に堪え 抜ける強い精神力と 根性	インターハイ ウインブルドン ローランギャロ etc
軟式テニス	一年男5 二年男2 女子13人	ドッグレースとグ ランドツアー	大手前男子生徒 の勲章	アゲイン ナイスファイト	受戦戦争に勝つため の体力と精神力	3度のめしよりラグ ビーが好きなこと	甲子園が何だ！男だ ったら花園だ！
剣道	男子18人 女子14人 美人マネ 6人	ファイターがオー というばかりか 声	影の軍門、くさ い存在(練習着 の道着のくささ は快感)	やる気あんのか！	友情、愛情、同性愛 足の皮が丈夫になる 大きな声が出るよ うになる	続けられる根性と 防具一式	インターハイで好成 績をあげる。対北野 戦でのカップ維持
軟式野球	男子16人 女マネ2	泣く子も黙る個人 ノック	なくてはならぬ 存在		不屈の闘志、フライ ングキャッチの感触	やる気、根性、元気 負けん気	公式戦での連勝

クラブ名	硬式野球	柔道	卓球	女子バレー	男子バレー	水泳	陸上	創作ダンス 同好会
A 1	男子26人 マネ4人	男子14人 女子0人 マネ2人	男子17人 女子11人 マネなし	女子15人 マネ2人	一年1人 二年4人 トレ2人	男子29人 女子10人 マネ8人	男子20人 女子9人 マネ5人	女子17人
A 2	合宿なし！夏の弁もち一週間、春の河川敷	河崎先生の教育棒	練習中に発する奇声	ワンマン	ワンマン	個性のかたまりと美男・美女の水看姿	男女同権	かびの生えた小判型ダンスシューズ
A 3	鏡であり、リリーダの存在でありたい	大手前における男子のてんけいのなスポーツ	大手前の雰囲気をもろに出す	他の人にすごいなぁといわれるクラブ(になりたいですね)	最も厳しいクラブ	大手前の人口の約30分の1を占める(大勢力)	寒さに最も弱いクラブ	芸術と運動を兼ね備えた唯一のクラブ・日影のひまわり
A 4	「平はんの教え」「力つのがわかります(河合さんの名言)」		平気！平気！さあ次一本！ラストお願いします	れっつこーい	別になし	制限！増しに負けるな！	「整地終わりー」	「もっとなねばりやー、もっとなコントラクション入れて」
A 5	「和の心(集団行動のきびしさと他への思いやり)」	競争心と根性と体力	精神力と体力とせこさ	心のカバ！	精神力がつき、甘えがなくなる	根性・忍耐 モデルになれそうな肉体美	かもしかのような足と会話力	すらっとした脚線美うなずけるプロボーション
A 6	三年間続ける根性と和を大切にしている心	10人	強気で慎重な平常心	バレーボールをやりたいという気持ちと大声とサポーター	三年間続けられる忍耐力	気力 体力 知力 根性		からだ一つあれば、他はなんもいらん
A 7	甲子園制覇!!		インターハイ優勝	一部昇格 近畿大会出場	一部昇格			めざせX脚(エックス)

年度途中でも、部員募集をしているクラブはたくさんありますので、そのクラブに少しでも興味のある人は、見学に行きましょう。きっと歓迎してくれますよ……

なお、この記事によって、どのような損失が生じようとも、当スプリング編集委員会は一切関知しません。

## 行事紹介

4月

。入学式

いよいよ大手前生。るるん気分はわかるけど、遅刻と忘れ物にはくれぐれも御注意！

。自治会役員選挙

何のこたあない、中学校で言えば生徒会役員選挙です。毎年四月と十一月行われ、前・後期に分かれる。立候補者はいつも一人ずつで、しかも選管（選挙管理委員会）が立候補者の受付期間を延長したり、さんざん苦勞の末で、です。役員の任期は前期五月から十月まで、後期、十月から四月まで。

。校外教授

入学してからの最初の大きな行事です。簡単に言えば、遠足ですが、小中学校と違うのは自分達でコースを決めたり計画をたてたりするところ。クラスのみならず仲良くなる絶好のチャンスなのです。

5月

。創立記念日

五月一日 この日、学校は休みです。

。バレーボール大会

一年から三年まで学年関係なしのトーナメント戦。応援やチームワークがものをいうこの大会を機にクラスもだんだんまとまっていくようである。



6月

。文化祭

第一日一部

各クラスのそれぞれ趣向をこらした催しが行なわれる。お化け屋敷、金魚すくい、喫茶などなど。また一般公開であり、華やかなムードで行われる。

第一日二部

一部で行なわれた「素人名人会」で上位の人の歌・漫才などと共にフォークダンスで学校内は最高頂に盛り上がる。

第二日

会場を青少年会館に移して行われる。文化系クラブの発表その他の催しが行われ文化祭のフィナーレを飾る。

。コーラス大会

クラス単位（三年は合併クラス有り）で予選は課題曲を歌い五月末に、決勝の約八組が選ばれ、自由曲を歌い、文化祭二日目に行われる。決勝の曲はさすがに素晴らしいものです。

7月

。水泳訓練

期末テストが終って、「さあ遊ぶぞえ」と思う人をうちのめすのがこの水泳訓練。能力別に分けられ、ばっちりしごかれます。でも五日間で体力も根性も見違えるほどつきますから、お楽しみに。

9月

。水泳大会

小さなプールの周りにいっぱいの人ばかり。夏の成果を發揮し

10年後連れにいきます。

懸命に泳ぐ選手も、応援の人も皆必死。初秋の空に、水しぶきが舞い、大きな歓声が響き渡るのです。

。体育大会

三学年入り乱れての大合戦。白熱する競技、楽しいレクリエーション競技。男子も女子も闘志むき出しに燃えに燃える一日です。

10月

。校外教授

春よりもより楽しく、より面白く……。中間テストの終わった解放感と、さわやかな秋の風を満喫しましょう。ただし、はしぎすぎてケガなどしないようにね。

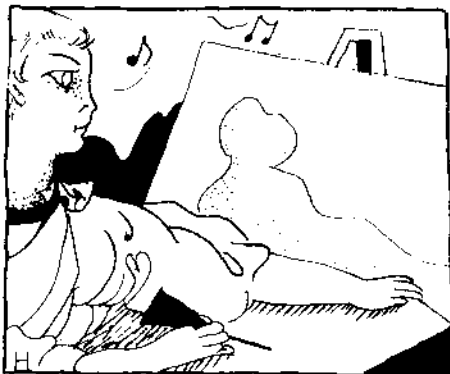
。修学旅行

これに関しての説明はやめときましょう。でも、高校生活最高の思い出になるのはまちがいないし。

11月

。文化系クラブ発表会

非公開で、十一月の中旬の土曜の午後に行なわれる。運動部は通常の活動をするし、部活動をやっていない人は帰る。かくて、身内だけの寂しき発表会になっています。あーあ。



12月

。スケート教室

二学期末テスト休みに。朝早いが二時間自由に滑れる。全然滑れない人でも、三日の内一日来れば何とか滑れるようになる。是非とも行こう！

1月

。予餞会

三年生を送る会。この頃からもう二年生は学校に出て来なくなる。部活動は引退しているがやはり部員には淋しさが。

2月

。マラソン大会

だだっ広い運動場—大阪城で男子二周、女子一周を走る。スタートの凄じきことは、スタートで一〜三十位は変わるという言葉から想像できよう。特に男子は体育の授業では、時間の関係上、一周しか走らないので調整注意。

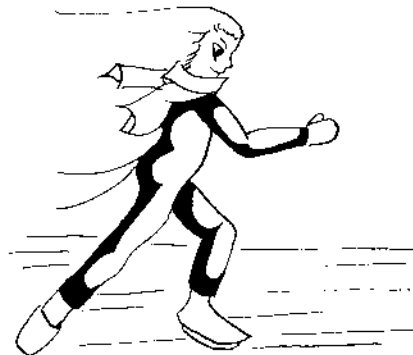
。球技大会

男子はサッカー、女子はバスケットボール。学年最後の球技大会とあって涙と汗の白熱戦が展開される。

3月

。スキー教室

四泊五日で長野県で行われる。若いうちのほうが、覚えやすいので、いつて損はありません。



バイバイくらいゆーてくれてもいいやろー。けちっ！

# 読物 B

Sweet Massage

二年九組 広田雅子

「バレーボール大会に出てくれない？人数が足りないの。」  
クラスの女子が言った。

「ううん。やめとく。」  
私はそんなにバレーボールは得意じゃない。私が出たってそう変わらないう。それなら出ない方がましだ。

今日も、いつもと同じようにむなし一日だった。このごろはいつもそうなんだ。高校生活も半分過ぎた。クラスメートの大部分は進路が決まっている。ところが、私はまだ全然わからない。何もわからないまま時は過ぎていく。私はもう考えるのがいやになった。そして、何もかも投げ出してしまった。勉強も、友人も……

私は家に帰り、自分の部屋のベッドに寝ころんだ。  
「疲れた。このままでいいのかなあ。でも……でも、もう何もやりたくない！」

その時、私はふと窓の方に目をやった。あれ？誰がいる。よく見るとそれはおっぱ頭の小さな女の子だった。不思議な懐しさが胸の中に広がる。いつか、そう、遠い昔、どこかで会ったことがある

ような気がした。

「あなたは誰？」  
私のこの問いに答えるかわりに、女の子はにっこりほほ笑んだ。そして私に言った。

「どうして何もやりたくないの？」  
なぜ、この女の子が私にこんな質問をするのだろうか？だが、私を真っすぐに見つめるその澄んだ瞳を見てみると、答えずにはいられない衝動にかられてしまった。

「毎日が疲れるの。だから何もやりたくないし、何も考えたくないのよ。」

「いいの？そんなに逃げていて。」  
「そうね。よくないってことはわかってるんだけど……目標があれば多少苦しいことでも、ぶつかっていくわ。でも……今の私にはその目標がないのよ。」

「目標？」  
「そうよ。将来何になるとか、どこの大学に行くとか。私にはそれが、生きていくねうちがわからないのよ！」

「生きていくねうちなんてそれだけじゃないでしょう？」  
「じゃあ、何？」

「それは生きてること。今を精一杯生きてること。それが生きていくねうちよ！」

「今を精一杯……。」  
「あなたはその一番大切なことを忘れて、自分を見失ってるわ。」



食堂におしるこおいてほしい



もっと自分をゆっくり見つけ直してごらんなさいよ。」

「でも、そんな時間ないわ。」

「何を言ってるの、これが一番大切なことなのに。じゃああなたは、このままずっとイライラしながら一生を送るの？あせってみんな投げ出しちゃダメ。あなたは昔、もっと、毎日を精一杯に生きてたわ。そうでしょう？」

そう言って女の子は私にキャンディーをつくれた。甘いミルクの味が口の中に広がる。何だかやさしい気分になってきた。そう言えば、子供のころはもっと毎日を一生懸命に生きていたっけ。今の私は将来の夢に向かって進んでいってるクラスメートたちをうらやんで、自分の道を見つけようと必死になって、あせって、イライラして、何もかも投げ出してしまっている。そんな今の私が将来の道なんかわかるはずない

「バレーボール大会に出てくれない？人数が足りないの。」

その言葉で私は我に返った。そこは昼間の教室。女の子はどこにもいない。今は夢だったのかなと思いつながら私は言った。

「ええ。いいわ。」

「今を精一杯生きていくことが一番大切なよ。」

あの子の言葉が頭の中で響いた。でも、あのおかっぱ頭の女の子はいったい誰だったんだろう？確かに、昔どこかで見たことがある。あっ、そうだ、あれは子供のころの私だ。

私の口の中には、まだ、かすかに甘いかおりが残っていた。

## ある受験生からの伝言<sup>メッセージ</sup>

三年・組 清少納言

私らなあ、入学した時から何べんも「大手前始まって以来のアホの学年」で諸先生方に言われ続けてきてんやんか。それはほんまのことやと思うねん。定期試験、実力テスト等における点数は、誰が見ても明らかに悪いし、欠点はいっぱい出るし、追試験場の盛況ぶりを見てもわかるやろう。勉強はいつでもせえへんくせに、勉強以外のことに夢中になって、おまけに、授業中はワイワイガヤガヤしてて、たまに「静かやなあ」と思ったら、みんな眠ってんねん。先生方は、こんな私らをよう見限りもせんと（ほんまはとっくに見放されてるかもしれんけど）御指導下さったもんやとほんまに感謝感激ですねん。

そやけどな、共通一次は目前やという時期になっても、私には受験生という気分はいっこもあれへんねん。（こんなこと書いたら担任の且氏が、サディスティックな皮肉を言うかもしれんわ）

学校を見渡して見ると、さすがにみんな勉強してはるみたいやけど、何か人事みたいな感じがして仕方がないねん。（自分だけかもしれないけど）。三年になった時、自分は、「今から必死で勉強しよう」と思ってた。度重なるテストで私は友人と互いに傷をなめあっと思ってん。ほんで、「まだ〇ヶ月ある」と思ってた。要するに、甘い考えで今まで送ってきたんやわ。三年になった時の決意と、今を比べると、ほんま自分でも情けなくなりますねん。もしかしたら



いや、この学校の雰囲気から見ても、私と同じような毎日を送っている人、必ずいるはずですわ。

今日から今までの分を取り戻そうと思っても遅いんですわ。そこで、これから受験生になれる方々、私のような情けない状態に陥る前に、「自分は受験生や」という自覚をしっかりと持ってほしいねん。大学受験は高校受験みたいに甘くないことを早く悟ってほしいんですわ。(そやけど、今の時点で、1・2年にこんなこと言うても、たぶんわかってもらえんやろなあ。)

私なあ、こんな今まで書いたような偉そうなこと言える身分とちやうねんけど、今後の参考にしてくれはったらそれでよろしいわ。ほな、今からまた勉強に励みますわ。

## みずみずしい文化祭

一年三組 赤上 近子

みずみずしい つやがあって若々しい(三省堂国語辞典)  
この意味のとおりでしたと言えないこともありませんでした。なんといってもピカピカの一年生。二ヶ月ちょっとの短い間につやをなくすほど、おぼんでは、ありません。ただし、今からここでお話しするのは、みずみずではなく、水のほうなのであります。

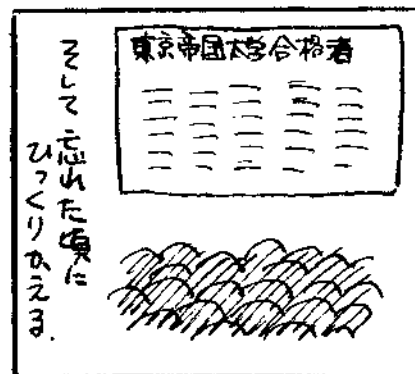
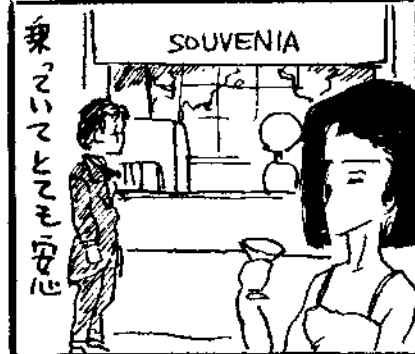
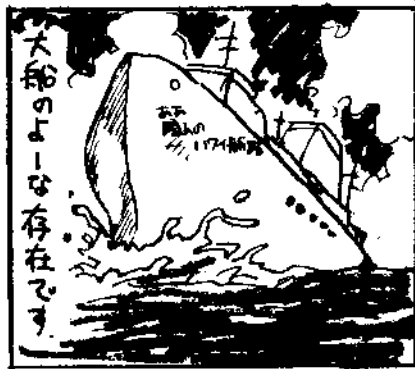
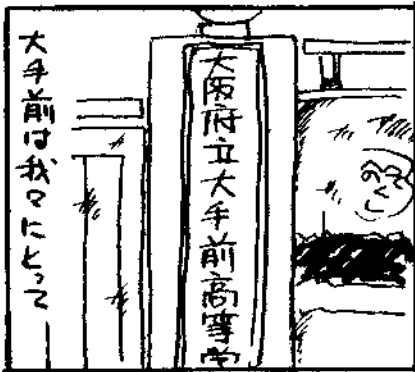
無制限に友達と呼べるのがうれしい文化祭の初日の午前八時、我が一年三組の教室に赤いベキたかわいい金魚ちゃんたちがやってきました。ある男生徒と満先生が持ってきてくれたプールの中に金魚とみんながもちよったスーパボールを入れたときは、ちょっと感動でした。Broo...満先生がもってくれた、アメリカ製のプールには、ぬわぁんと穴があいておったのです。いっておきますが、穴をあけたのは私たちでは、ありません。もちろんアメリカを出発するときから穴があいていたではありません。ともかく応急手当ということで、穴に水が入ってこないように底をたかくして、ゴミぶくろをしき、ガムテープでべちゃんとしようとしたのですが、ガムテープってなぜか、ガムテープどうしでひっつかないんですよ。だれがどっから借りてきたのか、ビニールテープが登場してセーフ。これが、まず第一の、水々しさ。しつこいようですが、穴をあけたのは、私たちではありません。たしか九時から十時の間が私の金魚屋のおばちゃんやってたタイムで、その後正門に中学の友達をむ

(葉師丸ひろこ風に) 好きですノ

かえに行きました。時間は三時間飛んで友達とバイチャする時間になりました。外は雨。六月が梅雨だってことぐらい知ってますが、同じ六月だって雨が降らない日もあるっていうのに。友達は「さすがぶっちゃちゃん」と言ってくれました。実は自慢しているように聞こえるとイヤなんですけど、いいつつ書いちゃうんですが、これを予期して、傘を二本持ってきていたのです。ヤッタネ。しかしこの成功のおかげで第二部は体育館になってしまいました。これが第二の「水々しさ」。さてさて初日の文化祭はすべて終了し帰りのお話。バス通学の人なら知っている、あの待っていると自分の乗りたいバスが目の前を通過して発車してしまう、うらみの信号のところではいっしょの方向に帰る友達何人かと信号待ちをしていました。そこへ白い自動車が出てきました。別にそれにもんくは、ありません。車に道路を走るなどいって空でも飛ばれたらかありません。車のタイヤが横断歩道の上の水たまりをけたとき水がバシャー。これが第三の「水々しさ」。おもわず車の背中に「ばぁろー」といいます。ただし心の中で。さて次の日は七時半に学校にきました。演劇部の『ミッドナイトサブマリン』見てくれたみなさんありがとう。ついでに、舞台の最終場面でなんの関係もないのに後を走ったバカがいたのを覚えてますか。あらずじをさっといいますとグロディアという悪い魔女に捕まった悟兄さんを助けるために妹の麻里加ちゃんと友達の良い魔法使いエッグパン、ラズベリー、プリンの四人が立ち上がるというお話。悟兄さんはもととクイズでハワイ旅行へ行ったのがきっかけで捕まったんだけど最後にやっと助かったと思ったところへ郵便がやってきました、なんとクイズでまたもやアマゾンの旅が当たってしまうのです。その郵便物いつもは麻里加ちゃん

んが上手（右手）にとりに行く練習をしたのに、下手にあったのです。私は気をきかしたつもりで上手にそれを持っていたのです。そんなこと知らない麻里加ちゃんはもちろん下手へ。しまったと思つた瞬間私は走っていました。麻里加ちゃんは郵便物なしで演技をつづけていました。あっ大失敗！私はそれがわかったとき泣きたい気持ち。しかし、最後に笑って歌を唄うところがあつたので平静をとりもどしました。終わってから部長に「すいませんでした」とあやまりました。なにを言われてもしかたない身分です。部長の返事——「何が」。えっ？と思つて私はかくかくしかじかと話しました。部長の返事——「あっほんま。ええよ。オレ（悟兄さんを）やったから知らなかった。まさにこういうのを天使の声というのでしようか。気持ちは晴れませんでした。泣くのはやめました。部長、ありがとうございます。他の先輩、助っとの方、同じ一年生のみんな、ほんとうにごめんなさい。紙面を借りておわびします。ほんとうにごめんなさい。おかげで第四の「水々しさ」は中止いや延期になりました。

第四の「水々しさ」がやってきたのは、十一月でした。それも定時制の文化祭の日でした。入学試験の日、私服で受験にきた人を見て私は始めて大手前に定時制があるのを知りました。その文化祭の人たちのために教室をあげることを私は確かに聞いてました。たてまつりをしてるとき家庭科の先生が「あなたたち、かばんはこっちにもってきてきてさようね。」と言。しまった！と教室へ行くのとテールかけをした机のそばに二人の定時制の生徒さんがいました。かばんはありませんでした。職員室へ行くと生活指導の先生の



そばにかばんがありました。その先生に失敗の大きさを再確認させられて私は泣いてしまいました。高校生にもなって私はバカです。この四つの水々しいお話に感動したかたがいらっしゃいましたら、一度病院へ行きましょう。とやかくいっても青春のページなので。これも……。



地下鉄諸君。九日区千木木ってどこでしょうか？

# 自治会

## 自治会の鉄則

後期自治会会長 山下弘行

任期に入って初めての常任委員会で、私は型通りのあいさつをすませた後「山下流役員鉄則」なるものを委員全員に配布し自己の自治会に対する考え方を明らかにした。それは十条からなるもので内容について全て説明すると支離滅裂となるのでその中の第一条についてのみ取り上げてみたい。

第一条 役員はプロでなければならぬ。中途半端なアマチュア精神は当然捨て去るべきである。(一部要約)

この第一条における「プロ」を全ての事柄に関してアマチュアより勝っている人間と定義してみよう。この定義に基づき内容を検討してみると、「役員なるものは一般生徒より自治会というものに関して勝っているものなのだ」となる。はたしてこの命題は真か。

否。この種の解釈こそ第一条でうたった「アマチュア精神」に他ならない。もしこれが真であれば、一般生徒は自治会というものに関して役員より劣っていることになる。すると最初に行った定義が誤っている事になるが、この訂正は後に回すとしてももう少し具体的に考えてみよう。

毎年四月と九月は役員にとって多忙な月である。つまり次の役員をさがし出さねばならないからだ。役員選挙と銘うっている以上、立候補者が出る事が大前提である。しかし現在の実状から考えれば立候補という言葉自体が死語となりつつある様だ。少なくとも私が選挙委員をしたものについて言うならば、すんなりと立候補者が出

て決まった試しがない。もっともこれは本部に魂力がないからだという反論も出てこようが、選挙委員(つまり前の役員)もその前の役員からたのまれて役員になったのだとしたら、これは魂力を作れというのが無理というものであろう。当然のことながら選挙に関する付則には、立候補者が出ないという場合を想定した規約は見当たらない。ましてや「自治会解散」の規定などありうるはずがない。しかし、立候補者が出ないとなれば、規定なき自治会解散が叫ばれる様になる。ここで賢明な会員の皆さんはどうするか、多分そんな事はないと堅く信じて疑われないだろうし、文化祭や体育大会といった自治会主催行事はなくなるといわれたとしても、まあ何とかなると大した危機感もわかないものと推測される。

なるほど各種行事は学校当局に有志が働きかければもしかすると行えるかもしれない。しかしその可能性は大変小さいという事も事実である。つまり全校あげての行事である以上生徒全員の意志を反映する事の出来る執行機関が必要であるし、全生徒の意志を反映する機関など、一朝一夕に出来るはずはないからである。又クラブ活動

においても予算管理や対外関係の面で、今以上に厳しい制約をうけるをええなくなるだろう。以上が自治会解散後の大手前の姿である。

今でさえ生徒全員の意志が反映されるべき自治会の役員選挙に立候補者が皆無であるのに、それ以上に運営が困難な機関づくりに有



志が集まるか疑問であるし、その様なやる気のある人物がいるとすれば自治会に立候補するのが普通であろう。しかし、立候補者が皆無であるのは事実で、現状にただ手をこまねいているのみでは進歩がない。自治会に対する考え方、認識を根本的に変えていく。つまり「自治会改善計画」の実行が必要となってくるのである。

この計画は「なぜ自治会が必要なのか」という根本の論理を土台にして「なぜ関心が低下するのか。どうすれば向上するのか」を考え、具体的な政策を打ち出すことを目的としたものである。今までややもすれば、一部の委員に任せっきりであった自治会の組織を、再度初心にもどって会員一人一人が運営にたずさわられる様なものに変革し、千五百人がそれぞれの意見をぶつける事の出来る環境作りをする、いわば自治会の二十一世紀計画である。

現在の自治会に対する考え方は、最初に定義した命題の様なものが大半をしめている。しかしその命題は偽であって決して真ではないのだ。では、この命題を定義しなおすとどうなるか。「プロは全ての事柄に関してアマチュアより劣っている人間」であってかつ、「アマチュアに追いつき、追いつくこととする意欲にもえている人間」となるのは既に明らかである。いい換えれば、一般生徒は役員よりも勝っているのであり、役員は鉄則に基づき中途半端なアマチュア精神は捨てざるべきだということになる。

自治会、生徒会への関心低下は何も今に始まった事ではないし、大手前に限ったものでもない。いつのころからかじわじわとおしよせてきたものが今我々の上に覆いかぶさっているのが現状なのだ。覆いかぶさったものは、とりさらねばなるまい。安定した時代の後には激動の時代が来る。激動の時代なくして次の安定はありえな

いからだ。「自治会改善計画」はその時代への突破口であり、「鉄則」は時代を切りひらいてゆくためジャイロであってほしい。もし我々が今立ち上がらねば、自治会は確実に崩壊する。器を作る事は難しくても、その器をこわす事は容易であるし外からの攻撃に強い岩も内からの崩壊はあっという間に進む。

これが現在の自治会にあてはまる命題であり、この命題を克服する事が鉄則である。自治会の鉄則。それは自治会全会員に課せられた、自治会再興のための鉄則でありこの鉄則なくして自治会の未来はありえないのである。自治とは自らを自らで治める物である

### Free Talk (自治会編)

おもしろい  
楽しい  
偉い！  
大変やなあ  
いらん！  
少しは明るくなった。前は……  
窓ガラスが明るいだけや！  
もろ、身内、って感じ  
居心地が良い  
活発になった  
積極的で人柄は良い  
前期忙しい



他校訪問時に思う……あゝ床がきしまないっっっ！  
by マリアナ海溝の潜水艦

なかなかよくやっている  
尻が重い

きれいになった

ストープがあるのが良い。うらやましい。

会長が働きもん

自治会の人間はかたい

先生の存在が大きすぎるし何でも先生に頼っている

受付嬢を作ろう

もっと宣伝した方が良い

憩いの場所

関心あるよ うん

あの看板の印象が……

外からだとは良くわからない

空気のようなもの

役員以外の人が興味をもっていない

関心ありません

わかりません、自治会って何ですか？

適当に自治会のことについてしゃべってもらったものを、網羅しました。さて皆さんはどうお感じになったでしょうか。一度、あなたも自治会について考えてみて下さい。

### (学校編)

ぼろい

かっこ良い

古いけど気に入ってる

つたの葉がきれい(金魚鉢の)

汚いけど好き

築城四百周年記念に乗じて建て替えよう

大阪城を校舎にしよう

うぐいす張りを残そう

カラフルな学校にして欲しい

広くして欲しい

校舎をましにして欲しい。壁がはがれるう

廊下の板張りを止めよう

机と椅子がくっついている

自動販売機があって良い

便所が少ない

食堂が安い

教務室が暗い

いい学校だノ

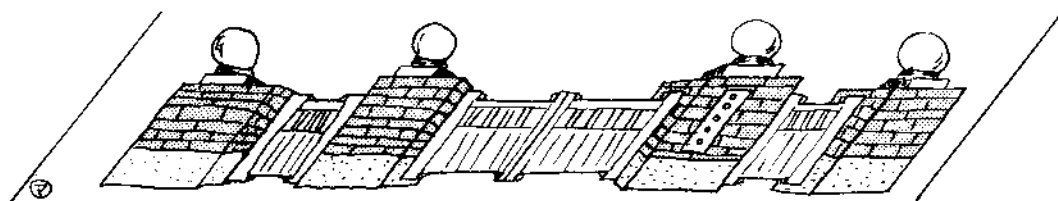
住み易い所

勉強ばっかりの学校や

ろっごくやん

規則が緩くて良い

テストが多すぎる



あなたは人の分岐点に立ち、その重みに耐えられますか？

by ゆみ

時間にせこい

風紀をもっと厳しくすべきだ

自由

楽しい

面白い

思ったより明るい

家庭的でよい、好きです

内部と外部で評価の差が……

恋の都

隠れていた本性が現れた「変人が多い

先生に面白い方が多い

学食の飯がまずい

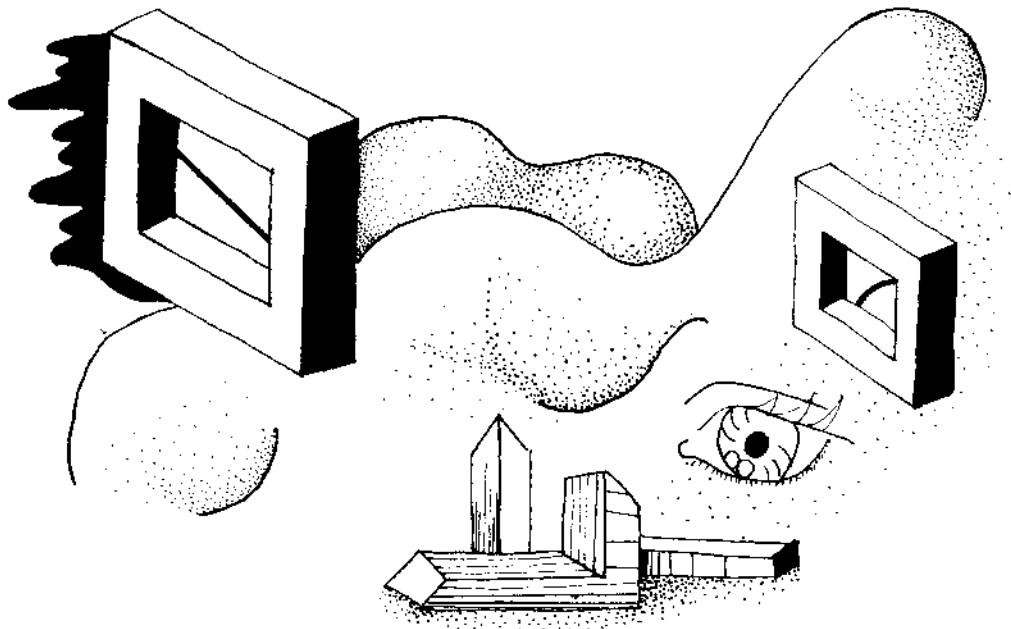
料理のカロリーを書いて欲しい

授業の延長をやめないかな

学校について思っていることを一部の人乍ら言ってもらいました。色々あるものですねえ……。事の是非は問わずにそのまま並べました。

皆さんほどの意見に共鳴し、反発なさいますか。

最後に、迷惑がり乍らもお答えくださった方々にお礼申し上げます。自治会編の方でも重ねてお礼申し上げます。





# しいはく……

## 背負って立つ心

山田郁生 校長先生

私の末弟に武彦というのがある。今、私の故郷佐賀の県立高校の数学の先生をしている。彼が武チャンと呼ばれていた幼少の頃、ランドセルを「アンキ」と呼んでいて久しく周囲の大人達に小首をかしげさせていた。ある日、誰かが、なぜ「アンキ」なのかを彼に問うて、その奇想天外の答に接して爆笑したことがある。やがてその理由が子供なりに実に明晰であるのに気が付いた大人どもは感嘆の意味をもこめてさらに笑いこけたものだ。——彼は絵本を持って来た。そこには日本陸軍の兵隊さんが重い背のうを背負い銃をかついで行軍している絵が画いてある。横には弟にも読める片カナで当時の軍歌が書かれてあった。「肩ニカカレル一軍ノ安危ハイカニ重カラン」つまり彼は、ランドセルすなわち背のう、イコール「安危」と解していたのだ。B・I・D・D・I・OならばB・I・O・I・Oという数学の法則を思い浮かべ、いま彼がベテランの数学教師として活躍中であることを思いあわせると、改めて噴き出したくなる話である。

私どもが過ごした児童、生徒、学生の時代、聞かされた話や書かれたものの中に「その任たるや重かつ大。」とか「期待は双肩にかかるとか」の言葉が如何に多かったことか。いま思えば、これは必ず

しも、かの戦争時代に国家が国民にかける非常時における期待によるもののみならず、理由は遠く明治に遡るのではないかと気が付く。つまり黒船下田に来った驚きで始まり、長い鎖国の太平の夢破れた当時のリーダーは、自他ともに「責務は我等の双肩にかかるとの意気込みをもって自らの戒めともし励ましともして頑張ったのではなからうか。だがいま、この心意気は我が国から遠く消え去った。全くと言いきっては、多少語弊がある。なぜならば、それは企業の中に残っていると思われるからだ。いま世界に雄飛する我が日本の企業の従業員の中には、おそらく「日本の期待は我等の双肩にかかるとの意気込みで励んでいる人々が少なくないと私は思う。私の次の弟卓良は、工学部出身で石川島播磨重工の部長職を勤めている。私の上京時、会って話を聞かされるたびに企業は厳しいなと思う。だが厳しいのは企業ではない。我が国がおかれている国際社会における立場が厳しいのである。しかし大部分の国民はそれに気付かない。豊かさの中でボケ、そのような感覚はとくに失せてしまっている。有難い自由の中にどっぷりとつかり、義務感覚がマヒして、その上さらにピントはずれの自由を求めたりしている。

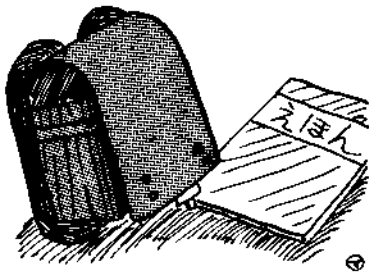
これも私の親戚筋の話で恐縮だが、私の娘むこの義兄が伊藤忠のイラン支店長をしていた時の話だ。オイルショック後も続く動乱のイランに踏み留まる日本の商社マンというタイトルで新年のNHKテレビ特集に出たことがある。ガランとした異国での事務所に独り執務するポーズで出てきた彼、駒田氏と画面でまみえて、つくづく企業の第一線、つまりは我が国の経済の第一線の厳しさを感じた。心なしかけて見て見た彼の双頬も鋭かった。

いま五十歳の人は、日本敗戦の日、中学一年生ぐらいであったら

う。しかし四十歳の人は赤ん坊だったはずだから、とてもあの飢餓時代のことは想像もつくまい。人間は生き物であるから、当然に生存の条件としての環境の影響を受ける。あり余る物資にひたれば世の中を甘く見るクセがつく。一粒の米とてない貧窮の中にあつてはカゴ一杯の食料の有難さが人の人生観をも変えるほどの作用をする。だが人間の自由とはそんなものではない。あの敗戦直後の食糧飢饉の中で、ヤミ米は食えぬといつて、ついに餓死した裁判官がいた。たしか山口判事とか、今でも私の脳裡にその名は残っている。

人間の自由とは、正しいと信じて行うことが死につながることを知りつつも、その道をあえて選びうるといった自由のことである。これはスゴイことである。メフィストの囁きに身を持ちくずすことも、あらずもがなの神学に身を入れ込むことも、何れにも選択の可能性があるといた場合、酒池肉林の誘惑に抗するのは大変なことである。しかし人間には、ついに溺れぬことができる。これ自由である。この自由の精神を持っていることが人間の特徴である。しかし、この精神も鍛えてこそ育つ精神である。人間が生れながらにして自然に發揮しうる心ではない。人間はこれらの下地こそ持って生れて来てはいるが、鍛練なくしてはそれは育つものではない。人間が生れ出したのは、そのような者になり得る下地を持ったか弱い生物体としてであつて、決してそれ意外の強靱な何者かとしてではない。

ニーチェが若者に与える言葉で語って



いる。「人間には可塑性がある。」と。可塑性とは物理学用語でもある。破壊せず連続的に変形する性質で plasticity という。プラスチックの名称はここからきている。「人は自己の衝動を庭師のように自由に処理できる。怒り、共感、熱慮、虚栄の芽を、生けがきの上に匂う美しい果実のように実り豊かに、また有用に育てることができる。」つまり、怒りも虚栄も、これを転化させ変容させうる。これが人間性というものである。

私どもの世代の人間も、生れてこのかた、今日まで変容を遂げてきている。諸君を含む今日の若人もそうであろう。だがその延長線上に一体何が期待されるのであろうか。行きつく先は我等と同じであらうか。いやそうではあるまい。

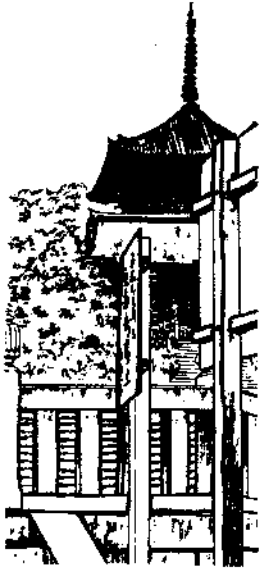
二千数百年も昔、アリストテレスは、「今日の若者は……」との前置きで、浮薄、不遜、不作法などを列挙して、鼻もちならぬ若者に対する憤懣をぶちまけている。今日の大人が時に若者を批判する時と寸分違わぬ仕草によってである。これは人間に進歩というものがあるのかと疑わしめるほどのショックである。だがこれは、一つには人間には変つて行くように見えて実は変らぬ面があるということであろう。そしてもう一つ。ある程度向上した時点で人はその生涯を終えるということを繰り返している。それが人類社会であるということでもあろう。

かくして年長者は、何時の時代にも常に後に続く若人に、「これ」失くしては未来を託せないとの思いを込めて「これ」を求める。その「これ」は、忠誠心であつたり、勤勉であつたり、ヒューマニズムであつたり、友愛であつたりする。だが私は、いまここで声を大にして、「自ら何かを背負って立つ心」というものを求めたい。今

の若者は、諸事誰かが背負っていてくれる。何時の間にか何となくうまくいけている。さらには生活も職業も勉学ですらも、うまく行かせる責務は社会が負うものだともいった他者依存の精神に蝕まれている。自主と言いつつ自律と申しても、これらの言葉が自らの負担を避ける口実に用いられていたのでははじまらない。自主は自らが積極的でなければならず、自律は自らに科する戒律があって、それがしっかりしてこそ意味がある。そうでなければ破滅である。

かつての時代には、幼児でも肩にかかる一軍の安危の重みを、何となくランドセルの重みでズッシリと実感したものではなかったか。かなり前のことだが私も面識のあった西宮市のT教育長が、ランドセルをなくす運動を提唱されたことがあった。氏の合理主義的発想を氏を知る者の一人としてわからぬではないとしつつも、私には一抹の釈然とせぬ気持ちがあった。それは多少重くとも、それを背負って「行ってきまアす！」と一歩わが家を踏み出す子どもの弾んだ心意気に思いを到すからであった。とくに一年生においては、それが小学生となったことの白覚にもつながると思っただけだった。

白覚・意気込み・誇り、これらは何れも社会の木鐸として立つ人にとって、背負って立つ意識につながる心である。最後に繰り返す。「背負って立つ心！」私は心から若人にその心がけを強く求めてやまない。



## 対談

ゲスト 桜井 洋 先生

県 喜 樹 先生

今回は「しいわく」に先生方の対談を取り入れようということで、社研の桜井先生と県先生に言いたい放題話していただきました。尚、聞き手はスプリング編集委員です。

まず、先生方の高校時代について話してもらいたいのですが。

桜井先生・僕は天王寺高校やってね。今の大手前高校とよく似た雰囲気やったね。

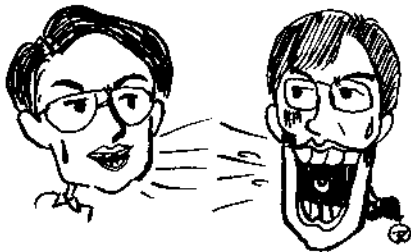
県先生・ボクは男子校の私立でなあ。

そりゃ、もうなあ 言わんでもわかるやろ。くらあーてなあ。

桜井先生・その点、僕は県先生と違うねん。ガールフレンドもたくさんいたしな。(県先生の顔ひきつる)

クラブは何か入ってたんですか。

桜井先生・僕はESSに入ってたなあ。トランプばかりやっててナポレオン無茶強なったヨ。明るいクラブやっね。(さめた笑い)



恋人は待っても来ない、 Let's try!

県 先生・ボクは何も入ってなかったんや。そやなあ、今考えたら

勉強もそれほどやってなかったし、なんやわからんわ。

さっき言うた通り男子校やったやろ、そやから何かさめててなあ。だから、ボクいつも生徒らに言うねん、「お前らは幸せやぞ、大手前にこれ。」って。（まわりが心なしか暗くなる）

大学はどうでしたか。

県 先生・ボクは絶対女子の多い大学に行こう思ったなあ。

桜井先生・僕もそうや。そやから文系選んで経済学部入ってんけど百七十六人中、女子たったの三人でなあ。ショックやっ

たヨ。

県 先生・ボクの入った大学は女子多かったです。（少し明るくなる）結婚のなり行きは？

桜井先生・僕は知らん間に結婚してたね。

県 先生・ボクは三十まで絶対遊ぼうと思っと思ったんや。ほんで三十なってなあ、そろそろやなあという時に泉田先生から話があってなあ。見合いたんや。

桜井先生・ほんでなこの人（県先生）僕に言いよんねん。「俺なあ相手が断らんかったら絶対結婚するで。」って。（爆笑）

県 先生・まあそれで子供ができた訳やけど、博史、ってつけたんや。

桜井先生・僕の名前も、ひろし、やねん。

県 先生・それはただの偶然。（完全に桜井先生を無視している）ボクの名字がだいたい特殊やろ。そやから名前ぐらい、普通のにしよう思うてな。そんな時、ちょうど一年の教

科書に、しろしろこいこいひろしさん、って載っててなあ。それでつけたんや。

桜井先生・（一言）単純な人やる。（笑い）

教師になっただけは？

桜井先生・僕大学に行った時、初め大学院に行って研究者になろうと思っただんや。でも途中でこれは無理やなあと思っ

て、第2志望に落ちついたんや。

県 先生・ボクはその点桜井先生と違うねん。高校時代の地理の先生の影響もあってなあ。給料もそんなにええことないけど、地理教えながら生活できるんやったら文句ないわあと思っただんや。

二人とも・まあ一つ言えることは、自分の教えてる科目が好きやなかったら教師はやっていかれへんということやねえ。生活のため働いて、お金がたくさん欲しいんやったら、大企業のほうがええし。

県 先生・でも、教師はええとこようさんあんで。テニスできるし女生徒もおるし。（爆笑）

桜井先生・あんたよう女子の話すんな。

県 先生・この人なあ、こんなボーカルフュイス装っているけど、女好きやでえ。ほんまに。（笑い）

桜井先生・ばれました？（爆笑）

それで大手前高校に来られたわけですけど。

県 先生・そやねん。昔から大手前って固いイメージがあるやん。そやからバリバリやらなあかんと思っただんや、河合先生がおるやろ、そのうち、この人（桜井先生）もくるや

ろ。もう言わんでもわかるやろ。(爆笑)

桜井先生・河合くんか。あの人はええなあ(何が)

県 先生・河合くんは昔すごいテニスへたやっつてんけど、最近やっ  
と人並になってきましたなあ、ハッハッハッ(二人高笑  
い)

二人とも・でも、この学校はええなあ。人間関係ええし、環境もま  
あまあやし、まじめな生徒も多いし。若い女の先生も多  
いし。あっこれ載せたらあかんで。(笑い)

最後に、大手前について一言。

桜井先生・僕としては、貧弱なカッコするなと言っことです。他  
の学校に比べたらましやけど、ダブダブなズボンをはい  
たり、へんなブラウスを着たり。だんだんひどくなって  
くるようで、さっぱりしたカッコをしるということです  
ね。

県 先生・ボクとしてはなあ、周りに流されるなということやね。例  
えば、理系はカッコええから理系にしようとか、誰々が  
何かを選択しているから何々にしようとか。自覚を持っ  
て突き進んで欲しいね。

忙しい中、本当にありがとうございました。

両先生とも、一見固そうなんです。が実は、生  
徒の気持ちをよく理解し、とても教育熱心だと  
いうことが、対談を通じてよくわかりました。



# 読物 C

*The Other Homo Sapiens Neanderthalensis*

三年八組 ピクリン酸

あのネアンデルタール人は、優しかった。

時が交錯している。

リス氷期・ウィルム氷期 洪積世は過ぎ去った。

そしてー沖積世。

それらの時代を通じてヒトの目は上を見る。

恒星を。

何百万光年の彼方にある星雲を。

「：アウストラロピテクス（猿人）には、「きゃしゃな」アフリカヌスと、「いかつい」ロブストスの二種類が知られている。

前者より、ホモ エレクトス（原人）、ホモ ネアンデルタールニス（旧人）の段階を経て、ホモ サピエンスが進化してきた。

後者からは、ジンジャーントロプスなどの原人は進化していたとみられるが、洪積世の終わりには、この「いかつい」タイプのヒトは、

絶滅したと思われる。…

そして、<sup>メッセル</sup>新人類

「きゃしゃ」なタイプの人類の進化の頂点として、現われた彼らは、壊れやすい骨格と優れた頭脳、

今までのどのヒトより鋭い閃きを持った彼らは、  
宇宙に行ってしまった。

もう一つの進化の鎖、アウストラロピテクス ロブストス・ジンジャーントロプス。この鎖に属する旧人として、そのネアンデルタール人は居た。「きゃしゃな」タイプの旧人から隠れるようにして。

がっしりした骨格、澄んだ瞳、それに勤勉さを兼ね備えた彼らは、やがて、ひっそりと滅んで行く。

あの時、ホモ サピエンスの鎖を選んだのは、間違い？

けれど…彼らは、美しかった。それに願望を共有していた。  
遠くへ行きたかった。

（振子のイメージ。振れるだけ。決して一点に届まらず、かと言って、無限の彼方へ行くこともできない。）

外へ向う力と内へ引く力、遠心力に対する向心力 重力のくびき

ホモ スベリオルに於いて、その美しさは完成され、願望を果たすために、彼らは飛びたった。

でも…寂しい…さ…び…しい…

がら、回っていた。

時が交錯している。

幾つもの時代が、幻のように地表に現出している。

あるものは現われ、あるものは、消える。

あのネアンデルタール人も、そう別の意味で美しかった。

幻の一つが、確固たる存在となり、他は、消滅する。

人の去った大地に再び人が現れる。

あのネアンデルタール人。

これでいい。これで…

大地は再び静かになる。しばしの休息。

しかし、彼らとて、所詮人に過ぎない。

何百万年か後、いくばくかの変化を経て、

彼らも宇宙を目指すだろう。

もし、進化をとめたとしたら？

その時は、地球の変化の方が、彼らの固定された遺伝子を、破壊してしまおう。

そのことを知ってか、知らずか、地球は、その半身を太陽に向けな

## 音

自動車のクラクション

飛行機が飛び立つ

新幹線が走り抜ける

音…音…音

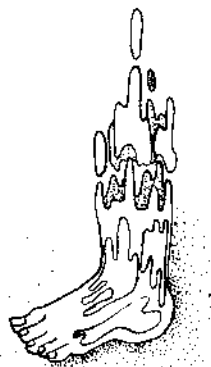
世の中音だらけ

音の無い世界へ行きたい

こんなにいるさい世界はまっぴらだ

音の無い世界で静かに暮らしたい

…静かに…静かに…

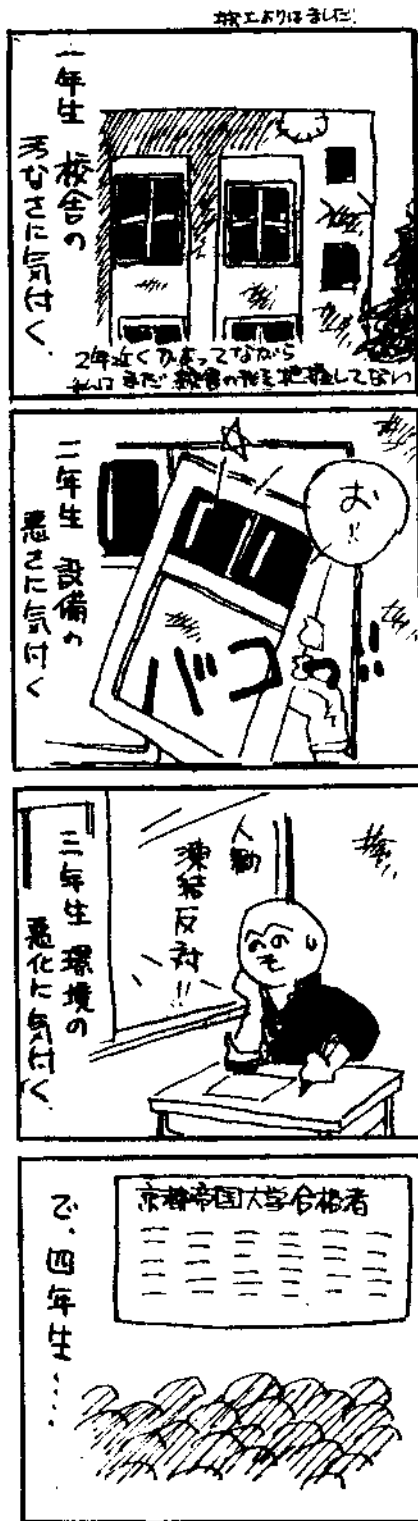


二年六組 明日香

バター買いに行くねん。どう行ったらいいの？」「その角マーガリン」







安定した気分と、頭が愚鈍になったような感覚に襲われた。私はまだ大学一回生だ。毎日、自分が大きくなっていくのを感じている。だが、確かに、それとは反対に生理的な嫌悪から、自分の住む社会を縮めてきたかもしれない。いや、怠惰からだっただかもしれない。合理的に《他人》を批判したつもりでも、後で起こる空虚感を抑えられなかった。それだけ私はこの子より《大人》なのかもしれない。「それ、カブト虫のようだが、動かないねえ。もう遅いよ。ボクのおうちどこかな。」もう五時を回っていた。

「こいつ、死んじまいやがったんだ。一子供特有の軽薄さだった。不気味な感情のこもった響きはなかった。ころころと転がっているカブト虫と同じリズムだった。涙を浮べている様子はなかった。ふいに、その子はカブト虫を取り上げて、私の顔を上目使いで見た。次の瞬間、そいつを地面に放り投げてしまうのではと思った。だが、その子は殆ど間を置かず立ち上がり、

「おじちゃん、またね。」と言って、暗がりの向こうに駆け去っていった。

その後私は、藍色の空に浮かぶ雲を目で追いながら、家々からもれる光も遠い、この薄暗い広場でたたずんでいた。クソッ月だ。アルバイト先の店長の丸い顔が思い出された。つまらないことでケンカをしたのだ。心構え云々という言葉聞いたとき、自分は今何をしているのか分からなくなった。《店員である》立場から主体性をもって議論するということがバカらしくて、急に笑いたくなった。自分自身は中空の状態だ。店員という模型になったようだった。そして、プログラム通りのような議論を戦わして、結局クビになった。しかし、ケンカの内容以外で、変にすっきりしないものが残った。私は他人に解雇された。私は《主体性》を回復したはずだろう。だが殆ど放心状態で、あまり深くは考えられず、下宿で、しばらくこの寝をしていて、夕方、散歩に出てきたのだ。もう興奮は治っていた。しかし反対に何か《エネルギー》を感じていた。今までも時々それを感じていたが、こんなに主体的に感じたことはなかった。

祝?! 全教科睡眠学習達成 / (昨日 体育の授業中居眠りをした男)

辺りはもう真暗だった。変に瞬きを意識した。そのうち、瞬きしか意識しなくなってきた。目をつぶることにした。脳味噌がうずいているように感じた。何かが意識を左右しているようだ。だんだん意識の底に落ちていった。有と無のハザマを思った。他に何かがあるのか。その何かもやはり自分だと解った。自分を嫌というほど感じた。目を開けた。寒かった。

歩くことにした。しばらくすると、急にローザのことを思い出した。別に彼女の容姿を思い浮べたわけではない。その時私は、かなり超然としていた。目を開いていたにもかかわらず、視覚が朦朧とした主観で歪められているような気がしていた。しかし、確かにここは昨日、ローザと歩いた街の中だった。街の雰囲気、高潮に達していた私の意識に昨日の記憶をあるイメージとして呼び覚ましたのだ。

ローザが好きだ。いやローザが好きだという気分が好きなのかもしれない。私は彼女の一举一動に感じていた一つ一つの感情を思い出した。しばらく、私は彼女に対して持っていた全ての観念の中に浸っていた。しかし、まもなく、気違いじみたことだと思った。すると、急に彼女が《異物》に思えてきた。彼女の眼が具体的に浮かんだ。彼女も私に対して何か観念を持っている。次に顔全体が浮かび上がった。あの娘は何を見て私に微笑むのだろう。そして最後にいつも私を見つけた時、一瞬はっとした表情をして、私が歩いていくのを待っているいつもの彼女を再現した。私は、私が彼女に与えていたもの、自分が彼女から受けていたものを考えた。私は主体的に笑顔を作ったことがない。しかし、彼女は、それに気付いていない、また訝る様子もない。彼女は正しいのかもしれない。

もう次の瞬間には私は完全に覚めていた。生活が肩にのし掛かってくるような鈍さを感じた。いつも空想から覚めるときに起こるのと同じだが、徒労感は全くなかった。

国道沿いに出ていた。自動車私の横を過ぎる度にエンジンの音と風を切る音を残していった。それは大きかったり小さかったり、鋭かったり鈍かったりした。またそれが一つ一つ耳に響いた。すこし間が空いた。しかし、すぐまた、次々と向かってきた。しばらくすると、ヘッドライトに目を奪われて、クラクラしてきた。ガソリンスタンドの脇を横切ろうとした時、

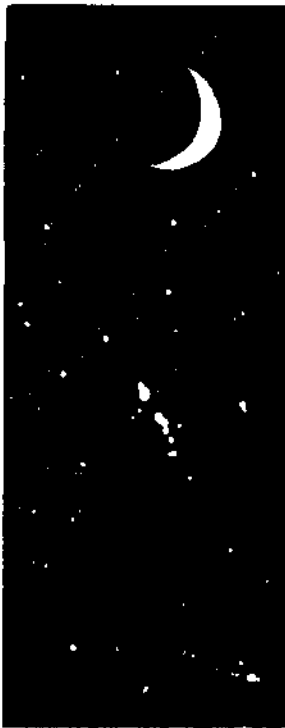
「危ないぞ。」店員の男の声。

「なんだとお。」

スピードは落ちていたが、真横から向かって来ていた乗用車と衝突した。私は転んで少々頭を打った。

「大丈夫ですか。」驚いた表情で、すこし長身の際立った顔立ちをした男が上から見下ろしていた。私は笑いが込み上げてくるのをこらえるのに苦労した。

「大丈夫です。しかし、びっくりしましたよ。」もう半分笑っていた。相手の男の安堵した表情が印象に残った。



## 空に思う

二年組 小坂 順子

私は空が好きです。

それがどんな姿をしているときでも

それぞれの姿が、それぞれの感動を呼び起こします。

どうして何の変哲もない空を見るたびに、

そう感じるのか 今だもってわかりません。

誰だって一つくらい好きなものがあるでしょう。それが一冊の本だったり、一曲の歌だったり、又は一枚の絵だったり。そして、それを読むたび、聴くたび、見るたびに、懐しきを感じたり、楽しくなったりするのではないのでしょうか。

きっと、いいえ確かに、その「感じ」というものは、その作者や手を下した人の「感じ」を伝えたくて、それを形にしていたのではないのでしょうか。そしてこれが「芸術」という、ひどく肩苦しく、近寄り難い言葉の、ごく素朴な基本ではないのかと思います。

よくピカソなどの抽象画を見て、「なんやねん、これ。らくがきとちゃうんか」なんてことを言う人がいます。もちろん私もその一

人です。きっと殆んど全ての人がそう思っているにちがいありません。しかし当時、彼らが抽象画を描いたのには、それなりの意味をもっていたのでしょうか。具象画の域では語れない、何かがあったのでしょうか。その何かを現在、言葉で語れても、本当に解している人は、ごく僅かだと思います。そして、その僅かな人々がいる限り、その絵には意味があるのだと思います。

でも私は、そういうのは「いや」なのです。自分のやっていることが、ほんの僅かな人々にしか理解されないということは、たまらなく「いや」です。先ほど述べたように、私は、「芸術」の基本は、何かを人に伝えることだ、と思っています。人に理解されないということは、それだけで基本からはずれることとなります。何かをしたのなら、やはり、それをより多くの人々に理解されるものでなければならぬのではないのでしょうか。

私は、たまに音楽を聴きに行ったり、絵を見に行ったりします。至る所で音楽会や展覧会が行われています。そして、殆んどのお金を取られます。そして私はいつも、こう思います。金銭が行き交いするのなら、もうこれは、すでに商売です。八百屋さんはお金をもらって、新鮮な野菜を売ります。言い換えるなら、八百屋さんには、くさったものを売ってはならないという責任があります。音楽会や展覧会も同じで、やはり、なんらかの責任があると思います。この場合の責任とは、つまり、それを聴きに、又は見に来る人々に何らかのものを伝えなければならぬということです。(もちろん、全ての人に伝えるということは不可能でしょうが。)これは、お金



を取る、取らないにかかわらず、「発表する」ということにおいて、この責任はつきまとうのではないかと思います。しかし、この責任を果たしていない発表が数多くあるような気がしてなりません。

(もちろん、これは私の目からだけですが。)そして、この責任が、どれだけ果たせるかによって、発表の良し悪しが決まるのではないかと思います。歴史に残る名演と呼ばれるものは、その場にいた数人の評論家だけが感銘を受けただけでなく、そこにいた人々の多くが、深い感銘を受けたにちがいません。もちろん、「うけ」を目的としない実験的な音楽や絵は数多くありますが、それらは飽くまで実験であり、最終的な目的のために創られたものではありません。

私はここまで、話を「芸術」に絞って筆を進めてきましたが、この責任というのは、もっと広い意味、つまり、人の生き方とか、人生観とよばれるものにも言えることではないでしょうか。生き方は自分自身で決定するものですから、その人それぞれに様々な生き方があります。しかしこの生き方というのにも責任のようなものがあるような気がします。人は決して一人だけで生きていけるものではないです。人の生き方というのは常に誰かと絡み合っているものです。ですから、そのような自分の存在が、邪魔にならない、というより、何らかの形で、他人にとって価値のあるものでなければならぬのではないのでしょうか。この、自分に価値を持たせる、といったことが、人生における責任なのではないかと思えます。しかし、「責任」と書くと、それを果たさなければならぬように思われませんが、私が言いたいのは、自分に価値を持たせる努力が大切だということなのです。価値を持つということは、別にそんな難しいこと

ではないと思えます。例えば、クラスの委員長になったり、クラブを引っぱっていったり、人に親切にすることも、厳しくすることもその一つだと思えます。

数多くの芸術家たちは、数え切れないほどの作品を世に送り出してきました。それらのいくつかは、多くの人々に感銘を与え、そして、感銘を受けた人々にとって、その作品は価値のあるものとなるのです。芸術家たちにとって、いかにして自分たちの作品に価値を持たせるかが、最も重要で、かつ最終的な目的なのだと思います。

この文章を書いて  
もう一度、空を眺めました。

相変わらずの感慨

空はそれ自身が作者の心であるかのように  
刻一刻とその姿を変えていきます。

もちろん、空には感情などありません。

大気と水蒸気と太陽光が造り出す光影にすぎません。

しかし私は、こんなに長い間、楽しめるものを  
他に見たことはありません。

きっとそれは、  
空が地球上で最も巨大な、  
私のキャンパスだからなのでしょう。

## 年とった青春

二年四組 おば太

このごろ、青春という言葉が、まるでうさん臭い存在であるかのように扱われているようです。かつて、それに象徴された「みずみずしさ」、若々しさ」が今では感じられないのです。

「よっ、青春してるね」「あれ見て。あれが青春なんだ。」、ひと昔ならこれらの言葉は、熱血少年の吐くひとときわカッコヨイ台詞だったものです。

ひと昔のその頃、若者たちは学園紛争に興じていたそうです。大々何故行くのか。社会は何のために存在するのか。ただただ漠然とした事柄（それは見ようによって、考えても仕方のないような要素も含まれている）のために、日夜ゲバ棒を持ち、乱闘していました。それはとても凄まじいもので、バリケード封鎖、威嚇行進など今の学園からは想像もつきません。それらは非行でなくただ紛争だったのです。彼らは「世の中を革新する、(或いは問題を極めたい)」とか言って、同時にそのことを崇高な目標としていたそうです。

ここで僕は考えます。おそらくこの「崇高な目標」が彼らの青春の特徴だったのではないかと。つまり彼らの青春は目標を掲げる

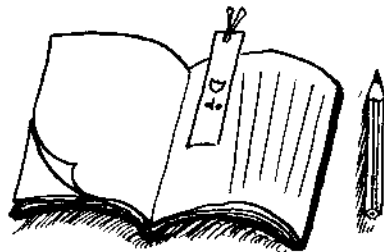
ことにあったのではなからうか、ということですが。何もかもをはっきりしたいという欲求。なるほど、今の我々にはそういった、目標はありません。少なくとも僕に限って、「社会を改革する」なんて畏れ多くて考えもつきません。まだ高校生のみそらで、

結局、彼らは社会に弾圧され、元の秩序に戻されてしまったかのようになりました。矛盾したことに彼らは卒業すると

就職し、その社会に籍を置いてしまったのです。今ごろ彼らの多くは会社などで中堅のポストについているのでしよう。

さて、いったいこの学園紛争は何だったのでしようか。よく、虚無感が残ったものだ、と聞きますが、どうであれこのことが彼らの青春を浪費させたわけではありません。彼らにすれば、紛争が青春だったのです。

現在、我々とはとにかく、かような目標を持ちません。自分のことを除いては、無「関心」がほとんどです。もし、青春の意義が、かく目標を掲げ、それを全うさせようという努力にあるとするなら、我々は青春をすでに喪失してしまっただけのことになるのです。おそらく、青春に「若々しさ」などのイメージがないのも、そのことに起因しているのではありませんか。寂しいことです。



# 面 影

華 月



ふたりであいさすはくろ - 世悲ゆ、ていへい あつ  
 あなたのためにあひさした - 思ふ心とつあつた わ なみ

止るはつた - むしつ 世 悲ゆ、ていへい - て  
 だがあとで - まごれて 思 思ふ心とつあつたわ - せ

おもひをてし まつた - 思ふ心とつあつたわ - おはしとあつたは - も  
 よころ 思ふ あ なつたが - おもひ心とつあつたわ - つが-あつたの - あ

うあなたと あいさした - あなたの思ふ心とつあつたわ  
 思ふあなたも 思ふ心とつあつたわ - 思ふ心とつあつたわ

おまつのおまつりつあつたわ - いまつりつあつたわ - なん  
 あなたはいつにいつに - 思ふ心とつあつたわ - あつ

おんぶりかたに 思ふ心とつあつたわ - 思ふ心とつあつたわ  
 ときい - らい - く - 思ふ心とつあつたわ - 思ふ心とつあつたわ

おまつりつあつたわ - 思ふ心とつあつたわ - あつ

ながく水た - て 思ふ心とつあつたわ - 思ふ心とつあつたわ

- わたしはいつにいつに -

澤井 万七美

あみだくじで決まて、初めは  
いやだったけど 面白かったです。  
大手前いらすとあは、見にくか  
たらごめんなさい。

宮田 泰

いつのまにか 始り  
いつのまにか 終つた。  
何となく 短かすぎたって  
気がする。  
とにかく 「おわった！」

関寺 博之

森本 裕明

私もくじで決まてまた、  
不幸な男の子。  
文化委員 なんか  
なさん方がよかった。

おわったー

高島 美知代

できあがてよかった  
... と思う。



川合 千東  
やっと できた！

百済 ひさ子

こんばんはしんどいとお  
思いませんでした。  
ここまど読んで下さてありがとー。

熊田 達哉

どーぞ、どーぞ...  
(自己満足にやたて  
しました)

編集顧問 中村 容子

協力：美術部・金山 広和・小阪 淳

広田 雅子・尾崎 博子・石井 香奈子

たくさんの応募ありがとうございました。

紙面の都合上応募作のすべてを掲載できなかったことをお詫  
びします。